SoftBank

EXILIM ケータイ

SoftBank 930CA

Starter Guide 使い方ガイド

Includes An English First Step Guide

このたびは、「SoftBank 930CA」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 930CAをご利用の前に、「使い方ガイド(本書)」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 930CAは、3G方式に対応しております。



ソフトバンクは、はじめています。
続けていきます。環境への取り組み。

請求書 ⇒ 電子化

紙の請求書に代わって、「オンライン料金案内」を導入。
紙資源削減を実現します。

申込書 ⇒ 電子化(一部)

従来の申込書による受付をやめ、オンライン受付を開始。
紙資源をなるべく使わない取り組みをはじめています。

個別包装箱 ⇒ 小型化

携帯電話販売時の個別包装箱の小型化を推進し、
容積率47%削減を実現。省資源に貢献します。

取扱説明書 ⇒ 薄型化

従来の取扱説明書を1/3サイズにリニューアル。
詳しい説明はWebでご案内することで、無駄な紙を使いません。

目 次

準 備

本書の使いかたやマナーについて説明しています。

基 本 操 作

基本的な操作を説明しています。

機 能

ケータイで使える機能を説明しています。
ご使用になる機能のページをお読みください。

データ管理

データの管理について説明しています。

赤 外 線 通 信

データ通信の使いかたについて説明しています。

セキュリティ

セキュリティを強化する機能について説明しています。

資 料 ／ ご 注 意 事 項

ケータイについての資料や情報、
ご使用時のご注意などをまとめています。



マナーとルールを守り安全に使用しましょう

ここで記載した以外にも、注意していただきたい事項があります。ケータイをご使用になる前に「安全上のご注意」（P.93）をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

⚠危険 こんな使いかたはやめましょう

ケータイをご利用になるときに、誤った使いかたをするとけがや故障の原因となります。

分解・改造
分解や改造をしないでください。



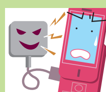
水濡れ
濡れた手のまま使用したり、水がかかる場所で使用しないでください。



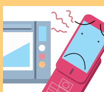
外部接続端子の接触禁止
外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。



指定品以外の使用
ケータイに使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。



加熱の禁止
電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にケータイや電池パックを入れて加熱しないでください。



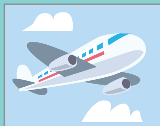
運転中
自動車などの運転中のご使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

電池パックの取り扱い
取り扱いかたを誤ると、漏液や発熱、破裂、発火の原因となります。

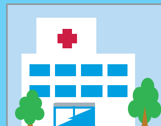




こんな場合は必ず電源を切りましょう

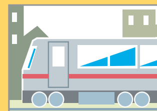


航空機内
航空機内でのご使用は法律で禁止されています。ケータイの電源をお切りください。



病院内
病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従いましょう。

満員電車の中など、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性がある場合
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器に悪影響を与えるおそれがありますので、ケータイの電源をお切りください。



マナーを守るための便利な機能

マナーモード
電話がかかってきたり、ボタン操作をしても、ケータイから音が出ないようにします。

▶使いかたはP.13を参照

簡易留守録
音声電話やTVコールに出られないときに、かけてきた相手の用件をケータイに録音／録画します。

▶使いかたはP.32を参照

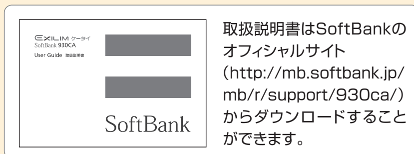
電波OFFモード
電話の発着信やメールの送受信、インターネットが利用できないように電波をOFFにします。

▶使いかたはP.75を参照



本書の使いかた

本書では基本的な機能・操作方法を記載しています。より詳しい操作方法につきましては取扱説明書に記載しております。本書では説明していない機能やサービスもご確認いただけますので、ぜひご活用ください。



取扱説明書はSoftBankのオフィシャルサイト（http://mb.softbank.jp/mb/r/support/930ca/）からダウンロードすることができます。



・故障とお考えになる前に、以下のカシオ計算機株式会社のホームページで症状をご確認ください。
▶930CAからは→ http://sb.casio.jp/faq/（カシオ携帯電話FAQ）
▶パソコンからは→ http://k-tai.casio.jp/faq/（カシオ携帯電話FAQ）

操作手順／画面について

・本書で記載している操作手順や画面は、本体色「レッド」のお買い上げ時の表示および設定で記載しています。
・設定を変更されていたり、ほかの機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。
・本書で掲載している画面はイメージとなりますので、実際の画面とは異なる場合があります。



ユーティリティソフトウェアについて

ソフトバンクユーティリティーソフトを使うと、USBケーブルでパソコンとケータイを接続して、様々なデータをパソコン上で利用することができます。ソフトバンクユーティリティーソフトは以下のURLからリンク先のソフトバンクのホームページより、ダウンロードしてください。

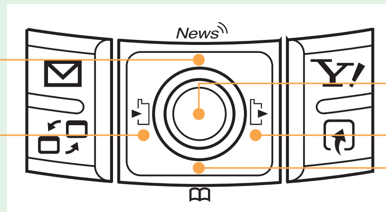
http://k-tai.casio.jp/

※ソフトバンクユーティリティーソフトを利用する場合にUSBドライバが必要となります。上記のサイトからダウンロードしてご使用ください。
※電話帳、スケジュール、To Doリストの同期はできません。

ボタン操作について

カーソルキーを押す動作

上を押す
左を押す

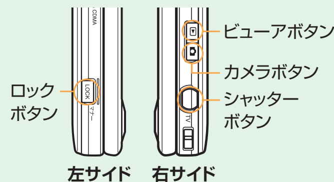


真ん中を押す
右を押す
下を押す

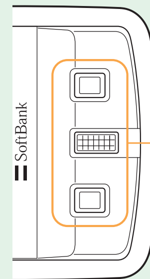
項目を選択する

左右を押して選択
上下を押して選択
上下左右を押して選択

サイドボタンを押す操作



フロントボタンを押す操作



上から順に、
上フロントボタン
中央フロントボタン
下フロントボタン
で示しています。

閉じた状態での操作中に、（上）、（下）でメニューを選択し、（中央）で確定します。



930CAケータイでできること

毎日の生活のあらゆるシーンで930CAが大活躍！
もう930CAは手放せない！

"あっ！"と思ったそのときがシャッターチャンス！

8.1M カメラ

809万画素の高性能カメラを、ケータイを閉じたまま
ワンタッチで高速起動！ チャンスを逃しません。
肌や瞳をより美しく見せる「美撮り（びどり）」と、
「自動追尾フェイスフォーカス機能（顔検出AF／AE）」で、
人物撮影もしっかりサポート。
また、広角28mmレンズ※で仲間との集合写真も
みんな一緒に写れます。
※35mm換算

使いかたはP.50を参照

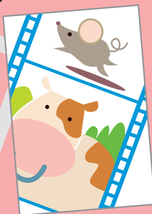


思い出をいつでも、どこでも

スナップビューア

カメラで撮影した思い出の作品を、
アルバムのように一覧表示して、
素早く表示／再生できます。
「スナップビューア」も
ケータイを閉じたままで
お楽しみいただけます。

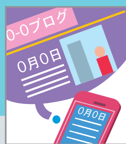
使いかたはP.55を参照



せっかくの作品だから堂々公開！

ブログアップロード

カメラで撮影した
自慢の作品、
思い出の1枚を、
かんたんにブログに
投稿できます。



使いかたはP.55を参照

仕事でも、プライベートでも

電 話

急な予定の変更もすばやく連絡。
普段なかなか会えない
友達や家族とは、TVコールで楽しく
おしゃべりできます。

使いかたはP.27を参照

忙しい相手にも、気軽に連絡

メール

時間を選ばずに連絡できるのが
とっても便利。
デコレメールでちょっとおしゃれなメールも
送れます。

使いかたはP.38を参照

今日は見逃せない番組が…

テレビ

どうしても見たいスポーツの
試合やドラマが…。
そんなときはテレビに早変わり。
いつでもどこでも楽しめます。

使いかたはP.56を参照

好きな音楽をお手軽に

ミュージックプレーヤー

インターネットから音楽や
ムービーをダウンロード。
ミュージックプレーヤーで
再生すれば、
最新の音楽を楽しめます。

使いかたはP.61を参照

情報キャッチの必須アイテム！

インターネット

お得なグルメ情報や便利なタウン
情報をすばやくチェック。
気に入った商品は
ネットでショッピング。

使いかたはP.43を参照



その他にもこんな機能があります

マルチ機能
複数の機能を同時に使用できる機能です。タスクグループの中からそれぞれ1つずつの機能を最大3つ※まで同時に操作できます。

※テレビ、ミュージックを除く。

▶使いかたはP.15を参照

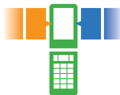
アラーム
指定した時刻をアラームでお知らせします。



S!電話帳バックアップ
S!電話帳バックアップを利用すると、電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、同期もできます。S!電話帳バックアップについてはソフトバンクホームページ（http://mb.softbank.jp/mb/）をご覧ください。

▶使いかたはP.37を参照

きせかえテーマ
メニュー画面やアイコン、壁紙などのデザインを一括で変更できる機能です。



待受ショートカット
よく使う機能を登録しておくことで簡単に呼び出すことができます。また、新着メールなどの情報をお知らせします。

▶使いかたはP.18を参照

バーコードリーダー
バーコードやQRコードを読み取ってサイトに接続したり、電話帳登録やS!メール作成などができます。



電卓
10桁までの四則演算ができます。



パソコン接続
パソコンと接続してデータをやりとりすることができます。また、ケータイをモデムとして使用することもできます。



電子ブック
Yahoo!ケータイからダウンロードすれば、コミックや電子写真集などの電子ブックをお楽しみいただけます。



赤外線通信
赤外線を利用して、ほかの赤外線通信に対応した機器と、電話帳や画像など、いろいろなデータの送受信を行うことができます。

▶使いかたはP.73を参照

おサイフケータイ®
ケータイを、電子マネーを使った支払いや、交通チケット、ポイントカードなどとして利用できます。



自分の情報を登録・確認
自分の情報を、ケータイの画面で簡単に確認・登録できます。



S!アプリ
インターネットからゲームなどをダウンロードして、ケータイで楽しむことができます。

▶使いかたはP.65を参照

スケジュール帳（カレンダー）
カレンダーを利用してスケジュールを管理できます。



音声メモ
通話相手の声や自分の声を録音することができます。



テキストメモ
簡単なメッセージなどをテキストメモとして作成します。



モバイル便利帳
日常生活で役立つ情報が満載です。待受ショートカットに登録されており、簡単な操作で、便利な情報を入手できます。



クイックランチャー
ケータイを閉じたまま、ワンタッチで機能を呼び出します。TV、スナップビューア、ムービービューア、フォト、ムービー、MUSICをご利用いただけます。

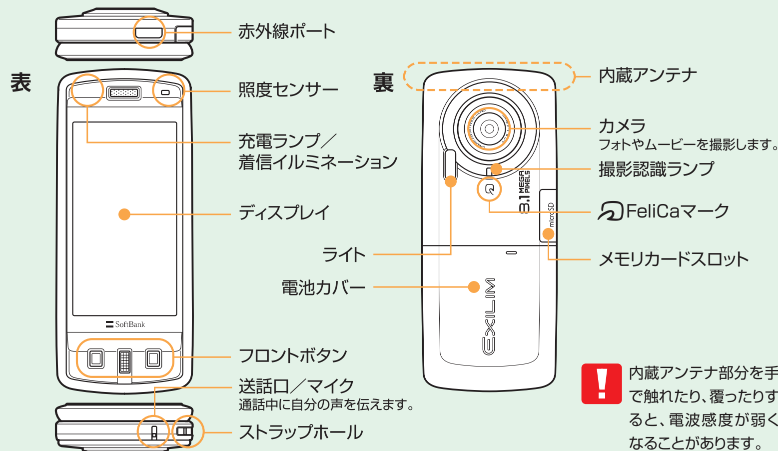
▶使いかたはP.16を参照



ケータイの外観

各ボタン操作については12ページをご覧ください。

ケータイを閉じたとき

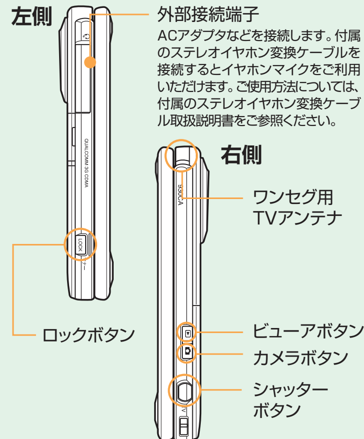


内蔵アンテナ部分を手で触れたり、覆ったりすると、電波感度が弱くなることがあります。

ケータイを開いたとき

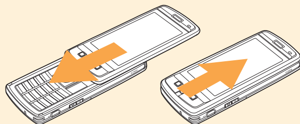


横からみると



本体の開閉のしかた

ディスプレイのある本体前面部を上下にスライドさせることで開閉を行うことができます。開閉時には前面部の動きが止まるまで十分にスライドさせてください。

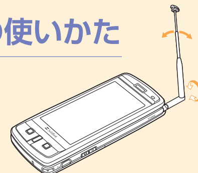


通話中にケータイを閉じると通話が終了します。

930CAはレシーバー（受話口）とスピーカーが共用のため、着信音やアラーム音が耳の近くで鳴動する恐れがあります。着信、通話終了時には十分にご注意ください。

ワンセグ用TVアンテナの使いかた

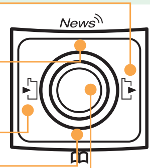
アンテナを止まるまで真っ直ぐ引き出し、無理に力を加えないようにして、方向を調整してください。

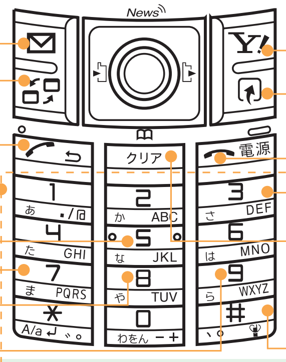




基本操作

ボタン操作





リダイヤルを表示します。
【長押し】メールの送信アドレス履歴を表示します。

待受ショートカットを選択できる状態にします。
【長押し】S!速報ニュース一覧を表示します。

着信履歴を表示します。
【長押し】メールの受信アドレス履歴を表示します。

電話帳検索メニューを表示します。

メインメニューを表示します。

メールメニューを表示します。
【長押し】新しくメールを作成します。

メインメニューを表示します。
複数の機能を切り替えます。

電話をかけたり受けたりします。
クイックリスト画面を表示します。

電話番号や文字を入力します。

【長押し】パワーセーブモードを設定／解除します。

【長押し】文字の書体、太さ、サイズを設定します。

【長押し】スクリーンフィルターのON／OFFを切り替えます。

【長押し】ライトを点灯／消灯します。

Yahoo!ケータイに接続します。
【長押し】Yahoo!ケータイメニューを表示します。

割り当てられている機能を起動します（ショートカット）。
【長押し】割り当てる機能を設定します。

操作を終了／中止します。
【長押し】電源をON／OFFします。

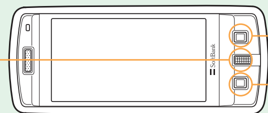
【長押し】ICカードロックを設定／解除します。

文字を1文字ずつ削除したり、前の画面に戻ります。
簡易留守録を再生します。
通話を保留にします。
【長押し】簡易留守録を設定／解除します。

【長押し】マナーモードを設定／解除します。

フロントボタン

ケータイを閉じている時に使用します。



中央フロントボタン
クイックランチャーを表示したり、メニューを決定したりします。

※クイックランチャーはケータイを閉じた時に使用できます。

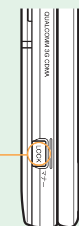
上フロントボタン
クイックランチャーを表示したり、メニューを選択したりします。

下フロントボタン
クイックランチャーを表示したり、メニューを選択したりします。

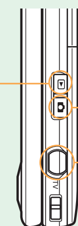
サイドボタン

ケータイを閉じている時、サイドボタンとフロントボタンをロック／ロック解除します。
【長押し】マナーモードを設定／解除します。また、クイックランチャーから起動した機能を終了します。

左サイド



右サイド



スナップビューアを表示します。

テレビを起動します。カメラの利用時はシャッターになります。

カメラをフォトモードで起動します。
【長押し】カメラを美撮りモードで起動します。

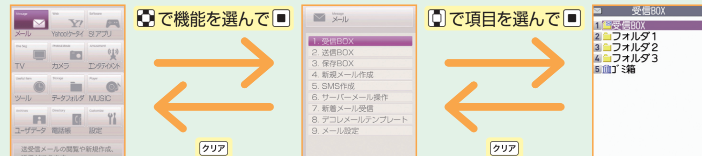


「長押し」とは、ボタンを長く（1秒以上）押す操作です。

メインメニュー


マルチ機能を使用すると、複数の機能を同時に起動することもできます。

待受画面で■を押すと、メインメニューが表示されます。

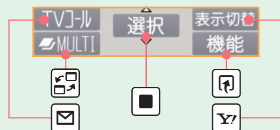


メインメニュー画面　大項目　小項目

ソフトキー／カーソルキー

ソフトキー

画面下に「機能」や「選択」などが表示されているときに、対応しているボタンを押すとその機能が実行されます。



カーソルキー

待受画面でカーソルキーを押すと、あらかじめ割り当てられている機能を呼び出すことができます。

▲	待受ショートカットを操作できる状態にします。
▼	電話帳検索画面を呼び出します。
◀	着信履歴画面を呼び出します。
▶	リダイヤル画面を呼び出します。


機能を検索して使用する

使用したい機能がどこにあるかわからない場合には、検索することもできます。

■→◎→キーワードを入力→■→メニュー項目を選択→■

※キーワードに該当するメニュー項目が複数ある場合は、Y!を押すたびに、次の候補が表示されます。

マルチ機能

マルチ機能とは、複数の機能を同時に使用できる機能です。メインメニューのタスクを以下のようにグループ分けし、それぞれのグループごとに1つずつ、最大3つの機能を同時に操作できます（TV／MUSICグループを除く）。


タスクアイコン表示エリア

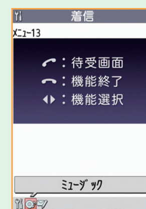
タスク（機能）を呼び出す

現在使用している機能を終了しないで、新しいタスク（機能）を起動します。

機能使用中→◎（2回）→新たに起動する機能を選択→■

メールグループ	メール
Yahoo!ケータイグループ	Yahoo!ケータイ
S!アプリグループ	S!アプリ
設定グループ	設定、通話サービス
ツールグループ	データフォルダ、ツール、電話帳、ユーザデータ、カメラ、スナップビューア、ムービービューア
TV／MUSICグループ	TV、MUSIC

タスク切替画面



タスク（機能）を切り替える

複数の機能が起動している場合、操作する機能を切り替えたり、すべての機能を同時に終了することができます。

複数の機能起動中→◎

・使用する機能を切り替える場合→◎で切り替えるタスクアイコンを選択→■
・メインメニューを表示する場合→◎
・待受画面を表示する場合→◎
・機能を終了する場合→◎→「選択した機能を終了」／「全機能を終了」→■


機能使用中に◎を長押し（1秒以上）すると、タスク切替画面を表示しないで、待受画面を表示できます。



クイックランチャー

ケータイを閉じたまま、フロントボタンを使ってカメラを起動したり、撮影したフォトやムービーを確認／再生したりすることができます。また、テレビや音楽を楽しむこともできます。

クイックランチャーから機能を呼び出す

フロントボタンは、[LOCK] でロック／ロック解除することができます。

(上)／(下)／(中央)



(上)／(下)でアイコンを選択→(中央)



選んだ機能が起動します。

クイックランチャー画面

アイコン	内容	アイコン	内容
	フォト カメラをフォトモードで起動		**ムービービューア** ムービービューアを起動
	スナップビューア スナップビューアを起動		**ムービー** カメラをムービーモードで起動
	TV ワンセグのテレビ視聴画面を起動		**MUSIC** ミュージックプレーヤーを起動



各機能はケータイを閉じたままフロントボタンを使って操作することができます。



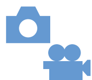
画面に表示されるアイコン

- :電池残量
- :電波の受信レベル
- 圏外 :圏外（サービスエリア外／電波が届かない場所）
- :電波OFFモード
- :USIMカードロック中
- :Yahoo!ケータイ中
- :Yahoo!ケータイ通信中
- :パケット通信中（データ送受信なし）
- :パケット通信発信中
- ／ :パケット通信中（送信中／受信中）
- :SSL通信中
- :未読メールあり
- :本体メールの空き容量なし
- :USIMカードのSMS空き容量なし（未読メールありの場合は ）
- :本体メール/USIMカードのSMS空き容量なし
- :ソフトウェア更新あり
- :ダイヤルロック
- :シークレットモード／シークレット専用モード
- :カスタムロック
- :ICカードロック中
- :パワーセーブモード
- :スクリーンフィルターが「ON」（パワーセーブモード中の場合は ）
- :キー操作ロック設定中（「クローズ時」／「タイマー」／「ロックキー」のいずれかが「ON」）※
- :赤外線通信中
- :メモリカード取り付け中
- :アクセス中
- :音声通話中
- :TVコール中
- :通話料金上限通知
- :USBケーブル接続時で、通信モード中
- :microSDモード中
- :電話の着信時・メールの受信時に振動
- :電話・メールの着信音量が「消去」
- :マナーモード
- :アラーム通知設定あり
- :テレビ予約録画中
- :留守番電話の伝言メッセージあり
- ～ :音声電話簡易留守録
- ～ :TVコール簡易留守録

※お買い上げ時には、「ロックキー」が「ON」に設定されています。



・アイコンの説明は、以下の操作で確認できます。
■→「設定」→■→「ディスプレイ」→■→「表示アイコン説明」→■
・このほかにもディスプレイに表示されるアイコンがあります。詳しくは取扱説明書をご参照ください。



待受ショートカット

よく使う機能を待受ショートカットとして貼り付けて簡単に呼び出したり、新着メールなどの情報があることをお知らせします。

待受ショートカット



待受画面で□を押すと待受ショートカットを選択できる状態になり、◎で待受ショートカットを選択して■を押すと対応した機能を呼び出すことができます。
また、待受ショートカットに機能を貼り付けるには、各機能から「待受ショートカット貼付」をおこないます。

各機能の画面／データの一覧画面／データの詳細画面で□→「待受ショートカット貼付」(→「YES」／「NO」→■)

待受ショートカットには30種類の機能の中から、最大15件をアイコンとして貼り付けておくことができます。
登録件数が6件を超える場合は、◎で表示をスクロールできます。



	S!速報ニュース一覧 ※
	美撮り ※
	S!アプリのソフト (お買い上げ時はモバイル便利帳 ※)
	電話番号
	メールアドレス
	SMSアドレス
	URL(Yahoo!ケータイ)
	URL(PCサイト)
	メロディ
	画像
	ムービー
	受信ボックスのフォルダ
	フォト
	連写
	ムービー
	スケジュール
	To Doリスト

	テキストメモ
	バーコードリーダー
	テキストリーダー
	ミュージック
	TV
	電卓
	辞典
	赤外線受信
	オリジナルメニュー
STANDARD	PCサイトブラウザ
	電子ブック
	音声メモの再生／消去
	動画メモの再生／消去
不在	不在着信あり
簡易	簡易留守録あり
簡易	TVコール簡易留守録あり
留守	留守番電話あり

メール	新着メールあり
アラーム	未通知アラームあり
アラーム	未視聴予約あり
REC 終了	予約録画終了あり
上限	積算料金オーバー
更新	ソフトウェア更新の お知らせ
接続中	USBモード設定
検索	ネットワーク再検索
新着	S!情報チャンネル 新着受信
失敗	S!情報チャンネル 受信失敗
新着	新着お天気受信
失敗	新着お天気受信失敗
取得	コンテンツ・キー取得

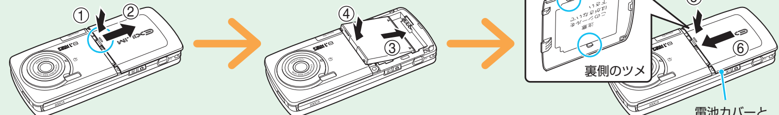
※ お買い上げ時に設定されています。



電池パックとACアダプタの使いかた

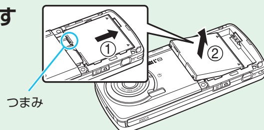
電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける



1 電池カバーの◯印の部分を①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせる。
2 電池パックを、端子の位置を合わせて③の方向に取り付けてから、④の方向へはめ込む。
3 電池カバー裏側の3個のツメを本体の溝に合わせ、⑤の方向へ押し付けながら⑥の方向へスライドさせ「カチッ」と音がするまで押し込む。

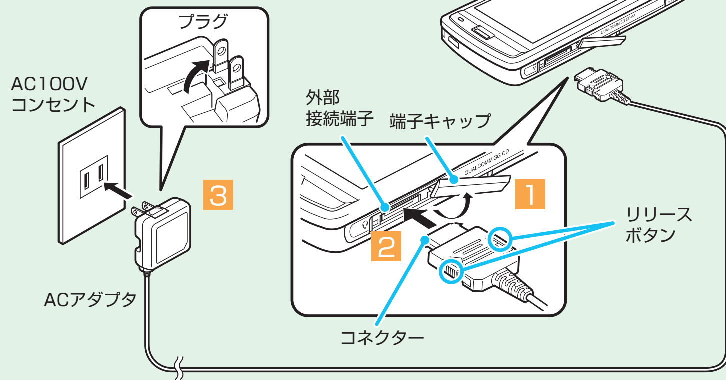
取り外す



1 電池カバーを取り外す。
2 電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げて取り外す。

!
・電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。
・電池カバーを開ける際には、スライドが動作しないように、本体のカメラ側をしっかり持ってください。
・電池カバーの先端部を本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。
・電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間ご使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
・充電中に充電ランプが赤色に点滅する場合は、電池パックの異常が考えられますので、お問い合わせ先（P.118）までご連絡ください。

充電する



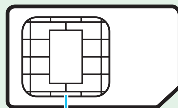
!
・電池パック単体の充電はできません。必ずケータイに電池パックを付けた状態で充電を行ってください。
・ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」を使用してください。

1 ケータイの外部接続端子の端子キャップを開ける。
2 外部接続端子にACアダプタのコネクターを水平に差し込む。
3 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む。
充電がはじまり、充電ランプが点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。
4 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクターを本機から水平に引き抜く。
5 本機の外部接続端子の端子キャップを閉じる。
6 ACアダプタのプラグをコンセントから抜く。

USIMカードの使いかた

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。
USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。
本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

USIMカード取り扱いのご注意



●USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。
●ほかのICカードリーダー／ライターなどにUSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
●IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
●USIMカードの詳細については、USIMカードに添付されている説明書を参照してください。



・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
・紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
・解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先（P.118）までご連絡ください。



USIMカードの暗証番号について
USIMカードには、PIN1コードとPIN2コードという2つの暗証番号があります。
PIN1コード：第三者による本機の無断使用を防ぐために使います。
PIN2コード：通話料金のリセットや通話料金上限設定などに使います。

※PIN1／PIN2コードともお買い上げ時には「9999」に設定されています。PIN1／PIN2コードは変更することができます。

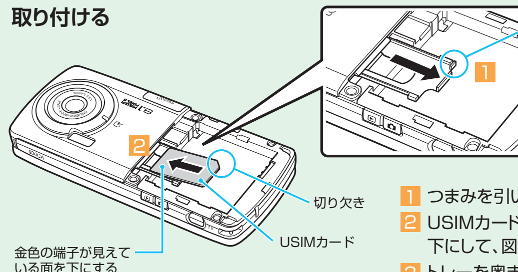
PIN1／PIN2コードを変更する

PIN1／PIN2コードを変更するには、「PIN1コード入力設定」（P.75）を「ON」に設定しておいてください。

■→「設定」→■→「セキュリティ設定」→■→「PIN設定」→■→端末暗証番号を入力→■→「PIN1コード変更」／「PIN2コード変更」→■

USIMカードを取り付ける／取り外す

取り付ける





1 つまみを引いてトレーを引き出す。
2 USIMカードの金色の端子が見えている面を下にして、図のような向きでトレーにのせる。
3 トレーを奥まで差し込む。



・トレーを強く引くと、トレーが外れる場合がありますが、故障ではありません。
・トレーが外れてしまった場合には、トレーを水平にして奥まで差し込んでください。
・トレーがない状態でUSIMカードを入れないでください。本機が正常に動作しません。

取り外す

1 つまみを引いてトレーを引き出し、USIMカードを取り外す。

文字入力

文字の割り当て

ここでは、「かな方式」での文字入力を説明します。

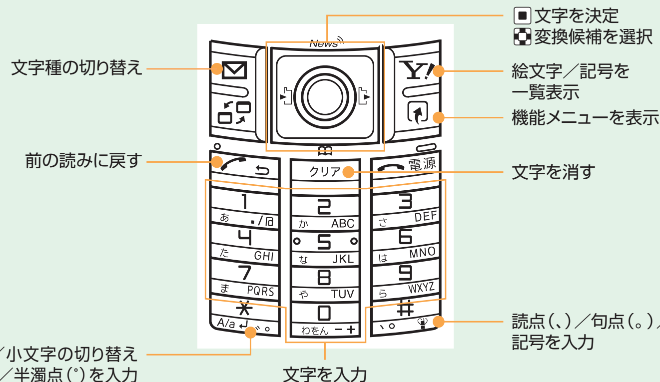

「こ」を入力する場合には、漢字ひらがなモードで2を5回押します。

ボタン	漢字ひらがな入力モード	英字入力モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	./@-:~※1_1
2	かきくけこ	abcABC2
3	さしすせそ	defDEF3
4	たちつてとっ	ghiGHI4
5	なにぬねの	jklJKL5
6	はひふへほ	mnoMNO6
7	まみむめも	pqrsPQRS7
8	やゆよゃゅょ	tuvTUV8
9	らりるれろ	wxyzWXYZ9
0	わをんゎー	0
＊	゛ ゜ ※2、※3、※4	＿＿＿ ※2、※3
#	、。？！・スペース※5	,.?!'-&()¥ スペース

※1　全角入力のときは「～」となります。
※2　小文字／大文字を切り替えることもできます。
※3　改行マーク「↲」が入力されます。
※4　文字を確定する前に□を押すと一時的に「_」が表示され、その状態で＊を押すと単独で「゛」「゜」が入力できます。
※5　ユーザ辞書の読み入力とUSIMカードへの電話帳登録のフリガナ入力のときは「、」「。」「?」「!」「･」は入力できません。


T9入力方式、2タッチ入力方式は以下の手順で切り替えます。
■→「設定」→■→「その他設定」→■→「文字入力設定」→■→「入力方式」→■→文字入力方式を選択→■

文字を入力する



✉:文字種の切り替え順

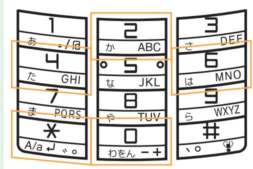
漢全　：漢字ひらがなモード
↓
カ半　：半角カタカナ入力モード
↓
英半小：半角英字入力モード
↓
数半　：半角数字入力モード

✉(長押し):文字入力方式の切り替え

かな方式
↓
2：2タッチ方式
↓
T9：T9入力方式

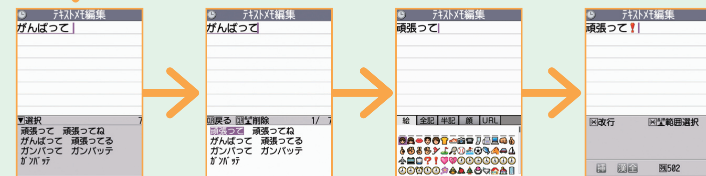
漢字変換する

「頑張って❗」と入力する（漢字ひらがなモード）



「が」：2（1回）＊（1回）
「ん」：0（3回）
「ば」：6（1回）＊（1回）
「っ」：4（3回）＊（1回）
「て」：4（4回）





「がんばって」と入力できたら、□で変換候補を選択

□で「頑張って」を選択 →■→Y!（絵文字一覧）

□で「❗」を選択 →■→クリア

（入力完了）



・文字を削除するには、□で削除したい文字の前にカーソルを合わせ、クリアを短く押すと、カーソルの右側の文字が削除されます。カーソルの右側に文字があるときにクリアを長く（1秒以上）押すと右側の文字が全て削除されます。
・途中で改行したい場合には、改行したい位置で＊を押します。
・かな方式で文字を入力中、キー操作なしで一定時間が過ぎると自動でカーソルが右に移動します。



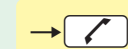
電話

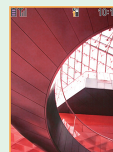


ケータイを閉じたまま電話を受けたり、通話をすることはできません。また、ケータイを閉じると通話を終了します。ステレオイヤホンマイクなどを接続している場合には、閉じた状態でも通話をすることができます。

電話／TVコールをかける

音声電話の場合





相手の電話番号を入力

TVコールの場合

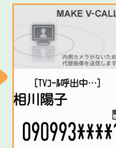




（呼出中）



（通話中）
お話が終わったら
→□



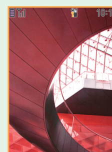
（TVコール呼出中）



（TVコール通話中）
お話が終わったら
→□



待受画面



通話中／TVコール中の操作

受話音量調節	［上］／［下］（長押し）
通話保留	クリア
親画面の表示切り替え	■（長押し）TVコールのみ使用できます。
送信するカメラ映像の拡大／縮小	［上］／［下］（長押し）TVコールのみ使用できます。
音声のミュート（消音）	■もう一度押すと、解除されます。TVコールのみ使用できます。
ハンズフリー	［メール］

ステレオイヤホンマイクを使用中は、本体を閉じた状態での受話音量は［上］［下］で調節できます。

TVコール中画面の見かた

親画面
通話時間
各種機能の設定内容
子画面

20秒
MUTE
カメラオフ Camera Off
相川陽子
090993****1

A A	音声送受信中／送受信失敗
V V	映像送受信中／送受信失敗
［人］［人］	カメラ映像／代替画像送信中
［ハンズフリー］［ハンズフリー］	ハンズフリーON／OFF
MUTE	ミュート中（消音中）
［人物］［風景］［マクロ］	撮影モード選択（人物／風景／マクロ）

こんなこともできます

プレフィックス 電話番号に事前登録したプレフィックス番号をつけます。

相手の電話番号をダイヤル→［メニュー］→「プレフィックス」→■→目的の項目を選択→■

発信者番号通知 発信者番号の通知／非通知を設定します。

相手の電話番号をダイヤル→［メニュー］→「発信者番号通知」→■→「通知しない」／「通知する」／「設定消去」→■

国際電話発信

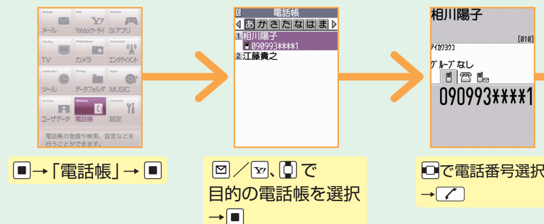
国番号を選択して国際電話をかけます。
※お申し込み不要で、国際電話サービスをご利用いただけます。

相手の電話番号をダイヤル→［メニュー］→「国際電話発信」→■→国番号を選択→■→国際プレフィックスを選択→■→［発信］

便利なかけかた

電話帳の使いかたについては、電話帳を利用する（P.34）をご参照ください。

●電話帳からかける



■→「電話帳」→■

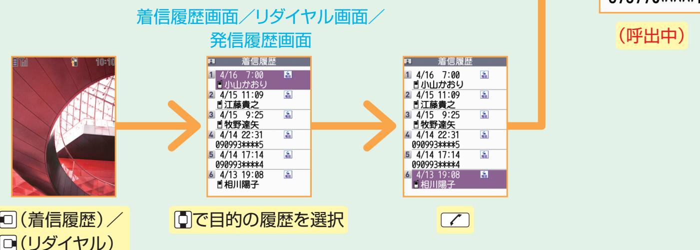
［メール］／［Y!］、［上下］で目的の電話帳を選択→■

［上下］で電話番号選択→［発信］

［呼出中…］
相川陽子
090993****1
（呼出中）

●着信履歴／リダイヤル／発信履歴からかける

着信履歴画面／リダイヤル画面／発信履歴画面



［左］（着信履歴）／［右］（リダイヤル）

［上下］で目的の履歴を選択

［発信］

発信履歴は以下の手順で表示できます。
■→「ユーザデータ」→■→「発信履歴」→■

履歴画面アイコンの見かた

電話／不在／不在	音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
電話／不在／不在	国際音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
電話／不在／不在	TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
電話／不在／不在	国際TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
簡易／簡易	音声簡易留守録に音声が録音されているもの／TVコール簡易留守録に用件が録画されているもの
パケット	パケット通信の発信

こんなこともできます

標準表示／拡大表示／詳細表示

履歴の名前の文字サイズを切り替えます。

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】→[メニュー]→「表示設定」→■→「標準表示」／「拡大表示」／「詳細表示」→■

呼出時間表示（着信履歴のみ）

不在着信時の呼出時間を表示します。

【着信履歴画面】→[メニュー]→「呼出時間表示」→■

履歴削除

着信履歴やリダイヤルを削除します。

【リダイヤル画面】／【着信履歴画面】→[メニュー]→「削除」→■



海外でのご利用について

このケータイは世界対応ケータイです。日本で使用しているケータイの電話番号をそのまま海外でご利用いただけます。詳しくはお問い合わせ先（P.118）までご連絡ください。

もっと簡単に電話をかけるには？

スピードダイヤル

メモリ番号「000」～「009」に登録している電話帳には、[0]～[9]と[発信]を押して簡単に電話をかけることができます。

クイックリスト

よく使う電話帳をクイックリストに登録すると、[発信]を押すだけで音声電話／TVコールをかけたり、メールを送信することができます。登録方法、利用方法はP.82をご確認ください。

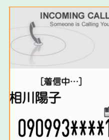


着信中に[#]を押すと簡易留守録を設定していなくても、一時的に簡易留守録で応答することができます。

電話／TVコールを受ける



●電話を受ける



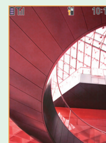
（音声着信中）
→[発信]

音声通話中画面

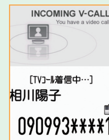


（通話中）
お話が終わったら
→[終話]

待受画面



●TVコールを受ける



（TVコール着信中）
→[発信]

TVコール中画面



（TVコール通話中）
お話が終わったら
→[終話]



ケータイを閉じたまま電話を受けたり、通話をすることはできません。ステレオイヤホンマイクなどを接続している場合には、閉じた状態でも通話をすることができます。

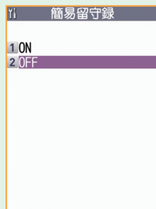
簡易留守録を利用する

●簡易留守録のON／OFFを設定する



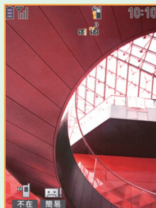
クリア（長押し）





ON／OFFを切り替えできます。

●簡易留守録を再生する



クリア





簡易留守録が再生されます。

こんなこともできます

通話サービス

ケータイでは以下の通話サービスが利用できます。

転送電話サービス	かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。電源が入っていない、あるいは圏外にいたために受けられなかった着信をSMSでお知らせすることもできます（着信お知らせ機能）。
割込通話サービス※	今まで話していた相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。通話相手の切り替えもできます。
グループ通話サービス※	通話中に別の相手に電話をかけて複数の相手と通話ができます。
発着信規制サービス	電話やSMSの発信や着信を制限するかを選択することができます。
発信者番号通知サービス	自分の電話番号を相手に通知することができます。

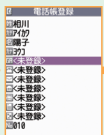
※ 別途お申し込みが必要です。



電話帳

電話帳に登録する

電話帳登録画面



■→「電話帳」→■→㊞→「電話帳登録」→■→「本体」→■

名前入力（姓）→■→フリガナ入力（姓）→■→名前入力（名）→■→フリガナ入力（名）→■

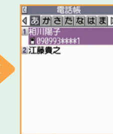
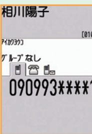
電話番号／メールアドレスなどを入力→■→✉

（登録完了）

電話帳は「USIMカード」に保存することもできます。

電話帳を利用する

電話帳一覧画面　電話帳詳細画面

■→「電話帳」→■

✉／Y!、◻で利用する電話帳を選択→■

（詳細を表示）

待受画面で◻を押すと電話帳の検索方法を選択して目的の電話帳を検索することができます。

こんなこともできます

グループ、住所、誕生日、画像などを登録

対象のアイコンを選択することで各項目を登録します。

【電話帳登録画面】→◻／◻／◻／◻→■→内容を入力／選択→■

標準表示／拡大表示／詳細表示

文字の表示サイズを変更します。

【電話帳一覧画面】／【電話帳詳細画面】→㊞→「表示設定」→■→「標準表示」／「拡大表示」／「詳細表示」→■

個別着信音／画像

着信音／画像を任意に変更します。

例：着信音設定の場合
【電話帳詳細画面】で◻を押して目的の電話番号を表示→㊞→「個別着信音／画像」→■→「音声着信設定」→■→「着信音設定」→■→着信音の種類を選択→■

電話帳登録件数

電話帳の登録状況を確認します。

【電話帳一覧画面】→㊞→「電話帳登録件数」→■

メモリ番号を入力

メモリ番号を任意に変更します。

【電話帳登録画面】→No→■→メモリ番号を入力→■

S!メール作成／SMS作成

電話帳からS!メールやSMSを作成します。

【電話帳詳細画面】→◻で目的のメールアドレスを選択→■→S!メールを作成

【電話帳詳細画面】→◻で目的の電話番号を選択→㊞→「SMS作成」→■→SMSを作成

電話帳編集

電話帳の登録内容を編集します。

【電話帳詳細画面】→㊞→「電話帳編集」→■→各項目を編集→✉

電話番号／メールアドレスの並び替え

先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替えます。

【電話帳詳細画面】→先頭に表示したい電話番号／メールアドレスを選択→㊞→「先頭へ移動」→■

ほかの機能からも電話帳に登録できます

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧、テキストリーダー、Yahoo!ケータイ、電話番号入力画面などから電話帳に登録できます。電話番号やメールアドレスが自動的に入力された電話帳登録画面が表示されます。

基本操作 P.12～15

オリジナルメニューから機能を呼び出す



※Y!を押すたびに、メインメニューとオリジナルメニューが切り替わります。

メニュー番号を押して機能を呼び出す

メインメニューのデザインが「Standard」の場合は、メインメニュー画面であらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号を押すだけで、機能を呼び出せます。

■→メニュー番号を入力

電話 P.27～33

通話

通話時間／料金の確認

■→「設定」→■→「時間／料金」→■→「通話時間／料金」→■

※ご契約の内容によっては、通話料金表示の機能が利用できないことがあります。このときは、限度額設定も利用できません。

かかってきた電話を拒否する

電話がかかってきたら□→「着信拒否」→■

かかってきた電話を保留する

電話がかかってきたら⌒→電話に出られるようになったら／

かかってきた電話を転送する

電話がかかってきたら□→「着信転送」→■

積算通話時間をリセットする

■→「設定」→■→「時間／料金」→■→「積算リセット」→■→端末暗証番号を入力→■→「積算時間リセット」→■

積算通話料金をリセットする

■→「設定」→■→「時間／料金」→■→「積算リセット」→■→端末暗証番号を入力→■→「積算料金リセット」→■

発着信履歴

削除する

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】→□→「削除」→■

簡易留守録

録音メッセージを削除する

■→「ツール」→■→「音声メモの再生／消去」→■→消去するメッセージを選択→□→「1件消去」／「簡易留守録全消去」／「全消去」→■

TVコール

TVコール中の設定

【TVコール中画面】→□→「TV コール設定」→■→「画質設定」／「明るさ調節」※／「ホワイトバランス設定」※／「色調切替」※／「撮影モード選択」※→■

※「カメラ画像切替」をしたときのみ使用できます。

通話サービス

留守番／転送電話サービスの設定状況を確認する

■→「設定」→■→「通話サービス」→■→「留守番・転送電話」→■→「現在の設定確認」→■

割込通話サービスを設定する

■→「設定」→■→「通話サービス」→■→「割込通話」→■

割込通話サービスの設定状況を確認する

■→「設定」→■→「通話サービス」→■→「割込通話」→■→「現在の設定確認」→■

通話中にかかってきた電話を受ける

【音声通話中画面】→割り込み音が聞こえたら／

電話帳 P.34～35

USIMカード操作をする

■→「ツール」→■→「USIMカード操作」→■→端末暗証番号を入力→■→「コピー」→■→「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」→■→「電話帳」→■→電話帳を検索→コピーする電話帳を選択→■

発着信制限をする

【電話帳詳細画面】→◎→目的の電話番号を表示→□→「個別着信動作選択」→■→端末暗証番号を入力→■→「指定発信制限」／「指定着信拒否」／「指定着信許可」→■

シークレット設定をする

【電話帳詳細画面】→□→「シークレット設定」→■

コピーする

【電話帳詳細画面】→□→「USIMカードへコピー」／「本体へコピー」→■

登録内容を削除する

【電話帳詳細画面】→◎で削除する項目を表示→□→「電話帳削除」→■→「電話番号削除」／「メールアドレス削除」／「住所削除」／「誕生日削除」／「メモ削除」／「静止画削除」／「1件削除」→■

削除する

【電話帳一覧画面】→目的の電話帳を選択→□→「電話帳削除」→■

S!電話帳バックアップ

電話帳を同期させる

■→「ツール」→■→「S!電話帳バックアップ」→■→「同期開始」→■→端末暗証番号を入力→■→同期タイプを選択→■

同期ログを確認する

■→「ツール」→■→「S!電話帳バックアップ」→■→「同期ログ」→■

同期ログを削除する

■→「ツール」→■→「S!電話帳バックアップ」→■→「同期ログ」→■→目的の履歴を選択→□→「1件削除」／「選択削除」／「全削除」→■

メール

S!メールのご利用には別途ご契約が必要となります。

S!メールを送信する

S!メール作成画面

■(長押し)→■

●宛先を入力

宛先の入力方法を選択→■

「電話帳」を選択した場合

宛先を検索して選択→■

「直接編集」を選択した場合

宛先を入力→■

送信／受信アドレス一覧、ブログ・メールメンバーを選択して入力することもできます。

●題名を入力

■→入力が終わったら→■

●本文を入力

本文入力画面

■→入力が終わったら→■

デコレメールを利用する場合は、本文入力画面で■を押します。

●ファイルを添付

■(添付)→添付するファイルを選択→■

以下のファイルを添付することができます。
●イメージ ●ムービー ●メロディ ●ミュージック
●ブック ●電話帳 ●オーナー情報
●スケジュール（To Doリスト） ●Bookmark

●入力内容を確認／送信

入力内容を確認→■(送信)

こんなこともできます

SMS送信 ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージを送信します。

■→「SMS作成」→■→To→■→「直接編集」→■→電話番号を入力→■→■→■→本文を入力→■→■

※宛先入力の際に電話帳などから電話番号を選択してSMSを送ることもできます。

宛先タイプ変更 宛先のタイプ（To、Cc、Bcc）を変更します。

【S!メール作成画面】→To→■→目的の宛先を選択→■→「宛先タイプ変更」→■

※宛先入力後に変更できます。

配信確認設定 相手にメールが届いたことを知らせるメールが届くように設定します。

【S!メール作成画面】→■→「配信確認設定」→■

※SMSについては「SMS配信確認設定」を選択して設定できます。

冒頭文貼付／署名貼付 冒頭文／署名を挿入します。

【S!メール作成画面】→■→「冒頭文貼付」／「署名貼付」→■

デコレメール

本文の文字色や文字サイズ、背景色などを変更したり、文字を動かしたり、画像を挿入したりして、表現力豊かなメールを作成します。

マイ絵文字 マイ絵文字を入力します。

【本文入力画面】→■→■→絵文字を選択→■→クリア

優先度 S!メールの優先度を指定します。

【S!メール作成画面】→■→「優先度」→■

保存 作成したメールを送信せずに保存します。

【S!メール作成画面】→■→「保存」→■

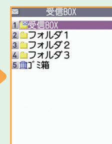
受信メールを確認、返信する

新着メールがあると待受画面に［メール］アイコンが表示されます。
アイコンを選択して【受信メール詳細画面】を開くことができます。
□→［メール］を選択→■



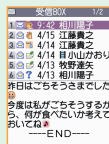
□→「受信BOX」→■

受信フォルダ一覧画面



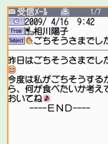
フォルダを選択→■

●メールを選択
メール一覧画面



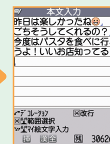
閲覧したいメールを選択→■

受信メール詳細画面



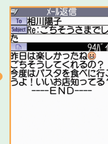
□（返信）→■

●本文を入力



入力が終わったら→■

●入力内容を確認／送信



入力内容を確認→□（送信）

こんなこともできます

フォルダ追加

フォルダを追加します。

【送信／受信フォルダ一覧画面】→□→「フォルダ追加」→■→フォルダ名を編集→■

フォルダロック

暗証番号を入力しないとフォルダを開けないようにします。

【送信／受信フォルダ一覧画面】でロックをかけるフォルダを選択→□→「フォルダロック」→■

フォルダ移動

メールをほかのフォルダに移動します。

【メール一覧画面】→目的のメールを選択→□→「フォルダ移動」→■

メール検索

フォルダ内のメールを検索します。

【メール一覧画面】→□→「メール検索」→■

ソート

メールを並べ替えます。

【メール一覧画面】→□→「ソート」→■

転送

メールを転送します。

【受信メール詳細画面】→□→「返信／転送」→■→「転送」→■

送受信元のアドレス登録

送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録します。

【メール詳細画面】→□→「アドレス一覧表示」→■→目的のメールアドレス／電話番号を選択→□→「アドレス登録」→■

メール本文のアドレス登録

メールの本文に書かれたメールアドレス／電話番号を電話帳／ブログ・メールメンバーに登録します。

【メール詳細画面】→目的のメールアドレス／番号を選択→□→「アドレス／番号登録」→■



メールアドレスを変更するには

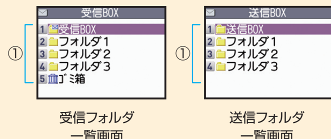
メールアドレスのアカウント名（@よりも前の部分）は、次の操作で変更できます。

□→「メール設定」→■→「メールアドレス設定」→■

※以降の操作は、画面の指示に従ってください。

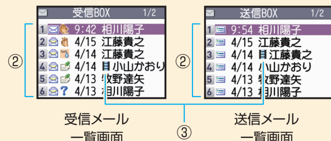
メール画面の見かた

メールの状態や種類、添付されているファイルの種類などは、アイコンで表示されます。



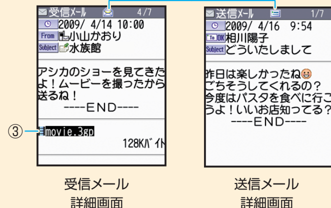
受信フォルダ一覧画面　送信フォルダ一覧画面

メール一覧画面



受信メール一覧画面　送信メール一覧画面

メール詳細画面



受信メール詳細画面　送信メール詳細画面

①	**フォルダ種別** ：通常のフォルダ　：シークレットフォルダ ：ゴミ箱フォルダ
②	**メール状態** ：受信メール未読　：返信済みメール ：受信メール既読　：宛先が1件の送信メール ：受信メール未読保護　：宛先が複数のメール ：転送済みメール
③	**メール種別／添付ファイル種別** ：本体のSMS　：著作権保護情報を含むファイル添付 ：USIMカード内のSMS　：電話帳／スケジュール／Bookmark添付 ：本文未受信のS!メール　：電子コミックファイル添付 ：画像添付／本文に画像貼付　：サーバーメール転送 ：ムービー添付　：その他のファイル添付 ：メロディ添付　：複数のファイルを添付 ：ミュージック添付

※配信確認を受信済のメールについては、送信メール詳細画面の Subject に が表示されます。

フォルダアイコンやメールアイコンについている各種マークは以下の意味を示します。

- ：未読メールがあるフォルダ
- ：ロックされているフォルダ
- ：自動振り分けが設定されているフォルダ
- ：保護されているメール
- ：一部送信が失敗したメール／一部添付ファイルが削除されているメール
- ：送信が失敗したメール／すべての添付ファイルが削除されているメール
- ：添付ファイルが削除されたメール
- ：優先度の高いメール



インターネット

Yahoo!ケータイにアクセスする

インターネットのご利用には、別途ご契約が必要です。また、サイトへのアクセスには通信料が発生します。



Y!→（項目を選択）→■

（終了する）→「YES」→■

Yahoo!ケータイについて

Yahoo!ケータイとは、ソフトバンクの携帯電話のポータルサイトです。Y!を押すだけで、情報の検索はもちろん、ニュースや天気予報の情報を入手したり、Yahoo!ケータイならではの、いろいろなコンテンツやサービスを利用することができます。

こんなこともできます

再読み込み ページの情報を最新のものに更新します。

【情報画面】→→「再読み込み」→■

ファイル保存 ページに表示されている画像／メロディファイルを保存します。また、背景画像も保存します。

【情報画面】→→「ファイル保存」→■

電話帳登録

ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録します。

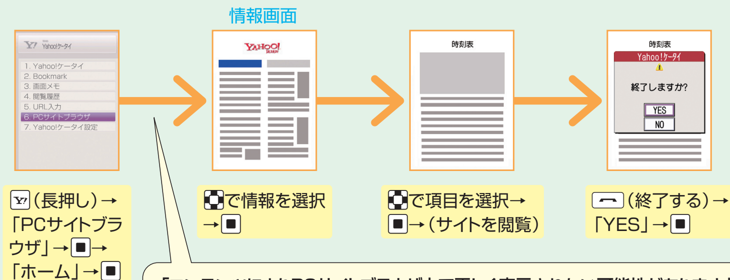
【情報画面】→目的の電話番号／メールアドレスを選択→→「電話帳登録」→■

PCサイトブラウザ切替

PCサイトブラウザ表示に切り替えます。

【情報画面】→→「PCサイトブラウザ切替」→■

PCサイトにアクセスする



Y!(長押し)→「PCサイトブラウザ」→■→「ホーム」→■

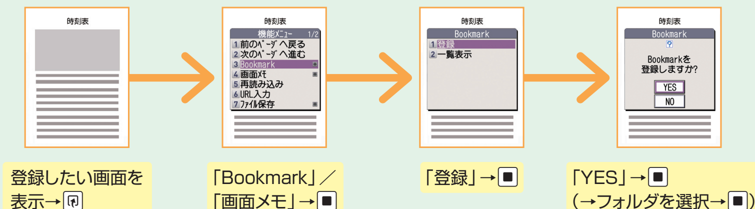
✥で情報を選択→■

✥で項目を選択→■→(サイトを閲覧)

⌒(終了する)→「YES」→■

「コンテンツによりPCサイトブラウザ上で正しく表示されない可能性があります」などのメッセージが表示されたときは、「YES」/「NO」を押してください。

ブックマーク/画面メモを登録する



登録したい画面を表示→🄿

「Bookmark」/「画面メモ」→■

「登録」→■

「YES」→■(→フォルダを選択→■)

画面メモはYahoo!ケータイでのみ利用できます。

こんなこともできます

ホーム Yahoo!JAPANトップ画面を表示します。

【情報画面】→🄿→「ホーム」→■

表示モード切替 表示レイアウトを切り替えます。

【情報画面】→🄿→「表示モード切替」→■

PCサイトブラウザとYahoo!ケータイのちがい

PCサイトブラウザを利用すると、パソコン向けに作成されたインターネットホームページを閲覧できます。Yahoo!ケータイでは表示できないサイズのインターネットホームページでも、PCサイトブラウザを利用すると表示することができます。

! 画像を多く含むインターネットホームページの閲覧、大きいデータのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うと、通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

もっと簡単にサイトを表示するには?

ブックマーク

よく利用するページのURLを登録できます。
ブックマークを利用して簡単な操作で目的のサイトに接続することができます。

画面メモ

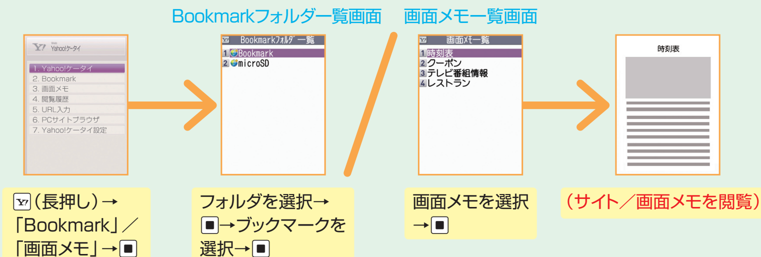
表示中の情報画面を画面メモに登録しておくと、次回からインターネットに接続せずに表示することができます。

※画面メモで表示される内容は保存したときの内容です。

地図や料理のレシピなど何度も確認したい情報は、画面メモに登録しておくと便利です。



ブックマーク／画面メモを利用する



Y!（長押し）→「Bookmark」／「画面メモ」→■

フォルダを選択→■→ブックマークを選択→■

画面メモを選択→■

（サイト／画面メモを閲覧）



こんなこともできます



Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザそれぞれに、ブックマークを各フォルダ合わせて100件まで登録できます。

タイトル編集

ブックマーク／画面メモのタイトルを変更します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】／【画面メモ一覧画面】（→フォルダを選択→■）→目的のブックマーク／画面メモを選択→⊡→「タイトル編集」→■

S!メール作成／メール添付

ブックマークをメールで送ります。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→フォルダを選択→■→目的のブックマークを選択→⊡→「S!メール作成」／「メール添付」→■

フォルダ追加

フォルダを作成します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→⊡→「フォルダ追加」→■

フォルダ移動

ブックマークをほかのフォルダに移動します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→フォルダを選択→■→目的のブックマークを選択→⊡→「フォルダ移動」→■

保護／保護解除

画面メモを保護／保護解除します。

【画面メモ一覧画面】→目的の画面メモを選択→⊡→「保護／保護解除」→■

保存件数確認

画面メモの保存件数を確認します。

【画面メモ一覧画面】→⊡→「保存件数確認」→■



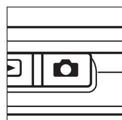
これがEXILIMケータイ ハイパフォーマンス カメラ機能！
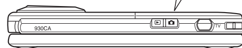
世界最速![※1] 0.99秒の高速カメラ起動

カメラボタンを押すだけのワンタッチ操作で高速起動。撮りたい瞬間を逃しません。

※1 8メガピクセル以上のカメラ機能を搭載した携帯電話において(2009年1月9日ROA調べ)

0.99seconds





カメラボタン

大迫力! 便利な28mm広角レンズ[※2]

狭いところでも、みんなで撮影OKの大画面。風景も迫力満点の写真を撮ることができます。

※2 35mm換算

28mm



35mmレンズで撮影



930CA(広角28mmレンズ[※2])で撮影

どんなシーンでもシャッターを押すだけ!「ベストショット機能」

さまざまな撮影シーンもベストショット機能で逃さない! 5つのモード(人物／風景／夜景／人物+夜景／スポーツ)から好きなシーンを選択すると、簡単にキレイな写真を撮ることができます。 ▶ベストショット→P.51



人物



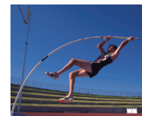
風景



夜景



人物+夜景

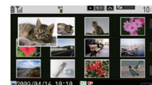


スポーツ

アルバムみたいにすぐ観れる!「スナップビューア」

本物のアルバムみたいに、写真がパラパラ閲覧できる「スナップビューア」を搭載。用途、お好みに合わせて3種類の表示パターンを選択することができます。8Mで撮影した画像も、快適に閲覧できます。

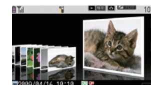
▶スナップビューア→P.55



サムネイル表示



1枚表示



3D表示



大切な人をよりキレイに!「美撮りモード」

美撮り(びどり)モードで撮影すれば、透明感のある肌だけでなく、目もとの存在感をアップした写真を撮ることができます。

▶美撮り→P.51



簡単フォトレッスン!「Cute Photographer」

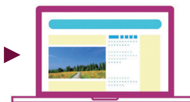
モバイル便利帳の「Cute Photographer」で、イロイロなシーンでの撮影テクニックの簡単レッスンができます。

Cute Photographer～おしゃれな写真が撮れる本～(翔泳社):

撮った写真をすぐアップ!「ブログアップロード機能」

写真を撮ったらその場でブログにアップ! 簡単操作で、友達みんなに撮った写真を見せることができます。 ▶ブログアップロード→P.55







カメラ

ケータイを開いて撮影するケータイスタイルと、閉じたままで撮影するカメラスタイル、両方で使用できます。

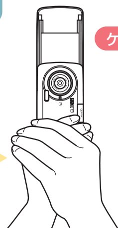
上手に撮影するために

よりきれいに写真を撮るために、3つのポイントをご紹介します。

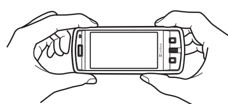
持ちかたを工夫する

両手でしっかりとケータイを持ちます。レンズ部やライトに指などがかからないようにご注意ください。ムービーの撮影も同様です。

ケータイスタイル



カメラスタイル



レンズ部、ライト、マイク、ロックボタンや照度センサー部に指がかからないように注意し、右手の人差し指でシャッターボタン（□）が押しやすいように両手でしっかり持ちます。

構えかたを工夫する

わきを軽く締め、足を肩幅程度に開いて、ブレないようにしっかりと構えましょう。
わきが開いていたり、腕が伸びていると写真がブレやすくなります。

手ブレ防止のポイント

・シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまでケータイを動かさないようにしてください。特に暗い所での撮影では注意が必要です。
・セルフタイマーを使用して撮影できます。セルフタイマーを使用すると、シャッターが切られる瞬間の手ブレを防ぐことができます。



モードを選択する

ベストショット

撮影シーンに合ったモードを選択すると、自動的にそのシーンでの撮影に最適な設定に切り替わります。

オートモードセレクト	シーンを自動判別し、最適に補正します。
人物	人物の撮影に適しています。
風景	風景の撮影に適しています。
夜景	夜景の撮影に適しています。シャッター速度が遅めです。手ブレに注意してください。
人物+夜景	暗い所で人物などを撮影するのに適しています。シャッター速度が遅めです。手ブレに注意してください。
スポーツ	動きのある被写体に適しています。

ケータイスタイルで設定



【フォト撮影画面】→□→「カメラ調節」→■→「ベストショット」→■

ベストショットから項目を選択→■

カメラスタイルで設定



【フォト撮影画面】→▦（中央）→□（上）／□（下）で AUTO／人物／風景／夜景／人物+夜景／スポーツ／OFF を選択→▦（中央）

□（上）／□（下）でベストショットから項目を選択→▦（中央）

お知らせ
・被写体の条件によっては、十分な効果が得られない場合があります。
・ケータイスタイルでは、ベストショットから項目を選択する画面で✉を押すと、サンプルの画像と説明が表示できます。
・速写（P.53）ではベストショットはOFFとなります。

美撮り

人物をより美しく撮影したい場合には、美撮りモードを使用します。美撮りモードでは、930CAが自動的に人物の顔を検出してピントを合わせます。

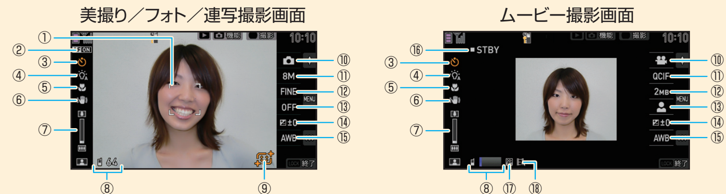
美撮りモードへの切替

【フォト撮影画面】→□（長押し）

・ケータイスタイルでもカメラスタイルでも同様に操作できます。□を長押しするたびに、通常のフォト撮影と美撮りモードを切り替えることができます。

お知らせ
・撮影したフォトの表示に時間がかかることがあります。
・撮影環境や被写体の状態により、人物の顔がうまく検出できない場合があります。
・髪の毛、メガネ、サングラス、マスク、帽子などで、顔の一部を隠さないようにしましょう。また、ヒゲが生えている方の撮影には向いていません。
・顔を正面に向け、傾けないようにしましょう。
・ブレ、ピンボケ、露光不足、顔に陰ができているなど、撮影条件が悪い場合には、効果がわかりにくかったり、不自然に写ったりすることがあります。

撮影画面の見かた



①	**フォーカス枠（美撮り／フォト／連写）** 白またはグレー:オートフォーカスが設定されていると表示されます。 緑：フォーカス成功　赤：フォーカス失敗
②	**オートフォーカス状態表示（美撮り／フォト／連写）** AF ON：AF ON　AF OFF：AF OFF
③	**セルフタイマー** ：セルフタイマー設定中
④	**ライト** ：オート　：点灯
⑤	**マクロ設定** ：マクロ
⑥	**手ブレ補正（美撮り／フォト／ムービー）** ：オート
⑦	**ズーム状態表示**　：1段階～　：16段階
⑧	**画像保存先（美撮り／フォト／連写）** 本体：　microSD： **保存可能枚数（美撮り／フォト／連写）**※ 白文字：残り11枚以上　黄文字：残り10枚以下 赤文字：保存可能容量なし **動画保存先（ムービー）** 本体：　microSD： **保存容量（ムービー）**※ 青：残り500Kバイト以上　黄：残り500Kバイト未満 赤：保存可能容量なし
⑨	**美撮り（美撮り）** ：美撮りモード
⑩	**カメラモード切替** ：美撮り　：フォト ：連写　：ムービー ：バーコードリーダー
⑪	**画像サイズ選択（フォト／連写）** 8M ～ QVGA： 8M（A3サイズ）～QVGA（壁紙 小） ・美撮り時は「2M」固定 ・連写時は「VGA」、「QVGA」のみ選択可能 **画像サイズ選択（ムービー）** VGA ～ SubQCIF： VGA（ビデオ L）～SubQCIF（メール S）
⑫	**記録品質設定(フォト／連写)** FINE：ファイン　NOR：ノーマル ・美撮り時は「ファイン」固定 **ファイルサイズ設定（ムービー）** ：メール　2MB：2MB以下 ：長時間
⑬	**ベストショット（フォト／連写）** AUTO：オートモードセレクト ：人物　：風景 ：夜景　：人物＋夜景 ：スポーツ OFF：ベストショット解除 ・美撮り時は「オートモードセレクト」固定 ・連写時は「夜景」、「人物+夜景」は選択不可 **撮影モード選択（ムービー）** ：人物　：風景
⑭	**明るさ調節** +2 ～ -2： +2～-2の範囲で調節
⑮	**ホワイトバランス設定(フォト／連写／ムービー)** AWB：AWB（オート）　：晴天 ：曇天　：電球 ：蛍光灯 ・フォト／連写時は、ベストショットで「ベストショット解除」を選択したときのみ選択可
⑯	**撮影状態表示（ムービー）** STBY：ムービー撮影待機中 ●REC：ムービー撮影中
⑰	**記録品質設定（ムービー）** ：長時間　：標準 ：高品質　：最高品質 ・「高品質」、「最高品質」は、画像サイズ選択で「VGA」、「QVGA」を選択したときのみ選択可能
⑱	**撮影種別設定（ムービー）** ：通常　：映像のみ ：音声のみ

※枚数および容量表示は目安です。

フォトを撮影する


連続撮影やフレームを重ねて撮影することもできます。

●カメラスタイル

待受画面から
(長押し):美撮り／
:フォト

フォト撮影画面



被写体を表示→（撮影／保存）

●ケータイスタイル

待受画面から
(長押し):美撮り／
:フォト

フォト撮影画面



被写体を表示→（撮影／保存）



・速写とは･･･
カメラスタイル時にフォトモードへ設定し、シャッターを半押しせずに押し切って撮影します。通常撮影とは異なり、手ブレ補正やベストショット解除を行うことにより、より早く次の撮影に移ることができます。

・通常撮影とは･･･
シャッターを半押しすることでオートフォーカスロック後に、シャッターを押し切って撮影します。速写とは異なり、手ブレ補正やベストショットの設定にあわせ、よりきれいに撮影できます。

※オートフォーカスロック時は、音が鳴ります。
※AF切替をOFFに設定、またはベストショットを夜景に設定するとオートフォーカスがOFFとなります。ロック時の音は鳴りませんので、シャッターをゆっくりと押し切って撮影してください。

フォト撮影画面での操作

カメラスタイルでの操作

メニューの表示／決定	（中央）	AFロック	（半押し）
メニュー表示後の選択	（上）／（下）	機能メニュー	
ズーム（望遠）	（上）	美撮りとフォトの切替	（長押し）
ズーム（広角）	（下）	前画面に戻る	LOCK
ライト	（中央）（長押し）	カメラの終了	LOCK（長押し）

ケータイスタイルでの操作

ズーム（望遠）		記録品質設定※1	3
ズーム（広角）		ベストショット※1	4
ライト		明るさ調節	5
AF切替		ホワイトバランス設定※1※2	6
AFロック		ヘルプ	0
カメラモード切替	1	前画面に戻る	クリア
画像サイズ選択※1	2	カメラの終了	

※1 「美撮りモード」では使用できません。
※2 「ベストショット解除」に設定したときのみ使用できます。

こんなこともできます

連写撮影

最大10枚までのフォトを連写します。

カメラスタイルの場合　【美撮り撮影画面】／【フォト撮影画面】／【ムービー撮影画面】→（中央）→（上）／（下）で／／を選択→（中央）→→（中央）

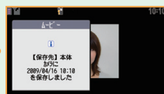
ムービーを撮影する

●カメラスタイル

ムービー撮影画面







□(上)／□(下)／▦(中央)→□(上)／□(下)で■を選択→▦(中央)

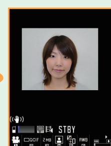
被写体を表示→▯(撮影開始)→▯(撮影終了)

(保存中)

●ケータイスタイル

ムービー撮影画面







■→「カメラ」→■→「ムービー」→■

被写体を表示→■(撮影開始)→■(撮影終了)

(保存中)

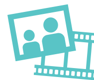
ムービー撮影画面での操作

カメラスタイルでの操作

メニューの表示／決定	▦(中央)
メニュー表示後の選択	□(上)／□(下)
ズーム(望遠)	□(上)
ズーム(広角)	□(下)
ライト	▦(中央)(長押し)
機能メニュー	▯
前画面に戻る	▯
カメラの終了	▯(長押し)

ケータイスタイルでの操作

ズーム(望遠)	▯
ズーム(広角)	▯
ライト	Y!
カメラモード切替	1
画像サイズ選択	2
ファイルサイズ設定	3
撮影モード選択	4
明るさ調節	5
ホワイトバランス設定	6
ヘルプ	0
前画面に戻る	クリア
カメラの終了	⌒



スナップビューア／ムービービューア

撮影したフォトやムービーを確認します。カメラスタイルでもケータイスタイルでも使用できます。

フォト／ムービーを確認する

起動時の参照先は、スナップビューアではフォトの画像保存先選択、ムービービューアではムービーの動画保存先選択で設定した保存先となります。

●フォトを確認する

スナップビューア画面



フォト確認画面

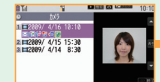


▯→□(上)／□(下)でフォトを選択→▦(中央)

(フォトを確認)

●ムービーを確認する

ムービービューア画面



ムービー確認画面



□(上)／□(下)／▦(中央)→□(上)／□(下)で■を選択→▦(中央)→ムービーを選択→▦(中央)

(ムービーを確認)

フォト／ムービー確認画面での操作

フォト確認時の操作

通常表示／拡大表示の切り替え	▦(中央)
拡大表示時のズームイン／ズームアウト	□(上)／□(下)
通常表示時の画像の切り替え	□(上)／□(下)
機能メニュー	▯
前画面に戻る	▯
スナップビューアの終了	▯(長押し)

ムービー確認時の操作

再生／一時停止	▦(中央)
先頭から再生／前のムービーを再生	□(上)(長押し)
次のムービーを再生	□(下)(長押し)
音量調整	□(上)／□(下)
前画面に戻る	▯
ムービービューアの終了	▯(長押し)

こんなこともできます

スナップビューア画面の表示を切り替える

スナップビューアの表示方法を選択できます。



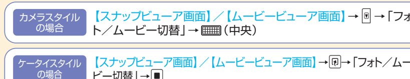
【スナップビューア画面】→▯→「レイアウト切替」→▦(中央)→表示方法を選択→▦(中央)

サムネイル表示　1枚表示　3D表示

※ケータイスタイルの場合は、ビューア表示でY!を押すたびに表示を切り替えることができます。

ビューア切り替え

スナップビューアとムービービューアを切り替えます。

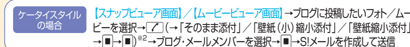


カメラスタイルの場合：【スナップビューア画面】／【ムービービューア画面】→▯→「フォト／ムービー切替」→▦(中央)

ケータイスタイルの場合：【スナップビューア画面】／【ムービービューア画面】→▯→「フォト／ムービー切替」→■

ブログアップロード※1

撮影したフォト／ムービーをブログに投稿します。



ケータイスタイルの場合：【スナップビューア画面】／【ムービービューア画面】→ブログに投稿したいフォト／ムービーを選択→▯(→「そのまま添付」／「壁紙(小)縮小添付」／「壁紙縮小添付」→■→■)※2→ブログ・メールメンバーを選択→■→S!メールを作成して送信

※1 あらかじめ登録済みのブログ・メールメンバーをブログ投稿先に設定しておく必要があります。
※2 ()内はスナップビューア時に表示されます。



テレビ

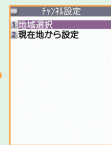
チャンネルを設定する

はじめてテレビを見るときは
チャンネル設定が必要です。

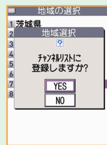
■→「TV」→■

「チャンネル設定」→■

地域を選択して設定する場合

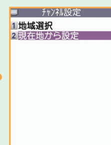


「地域選択」→■→地域を選択→■→→都道府県／都市名を選択→■

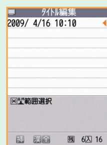


「YES」→■

現在地から設定する場合



「現在地から設定」→■→「YES」→■→「YES」→■



タイトルを入力→■



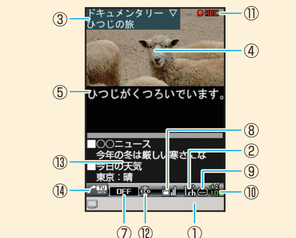
複数のチャンネル設定をチャンネルリストに登録すると、切り替えて使うことができます。

テレビ画面の見かた

横画面表示



縦画面表示



①	受信メール通知 テレビ視聴中に受信したメールの情報がテロップ表示されます。
②	チャンネル(リモコン番号)
③	番組タイトル
④	映像
⑤	字幕
⑥	音響効果が有効なときに表示されます。
⑦	TV効果(音響効果) OFF：音響効果OFF CS5.1ch：CS5.1ch Auto：オート Manner：音漏れ低減 Live Concert Drama Sports News Variety Movie：各ジャンル向け
⑧	放送電波の受信レベル ：強 ：中 ：弱 ：放送圏外
⑨	字幕情報受信中 ：字幕あり
⑩	音量
⑪	録画状態表示 ●REC：ビデオ録画中 ●REC：予約録画中 PAUSE：録画一時停止 タイムシフト再生状態 PAUSE：視聴一時停止 PLAY：通常速度再生 1.3：1.3倍速再生 FF：2倍速再生
⑫	ECOモード設定中 ：ECOモード
⑬	データ放送
⑭	操作モード ：映像モード ：データ放送モード



データ放送を利用する

縦画面表示でテレビを視聴しているときは、データ放送が表示されます。データ放送では番組と連動したさまざまな情報を利用することができます。

テレビ視聴画面で



データ放送の受信には通信料は発生しませんが、リンク項目を選択してインターネットに接続した場合などは通信料が発生します。



クイックランチャーからテレビを使う

クイックランチャーからTVを起動すると、ケータイを閉じたままテレビを視聴できます。

静止画保存	(中央)
録画開始／録画終了	(中央)(長押し)
音量調整	(上)／(下)

チャンネル変更	(上)(長押し)／(下)(長押し)
テレビ視聴画面の終了	(長押し)→「YES」→(中央)

テレビを利用中に電話がかかってきたり、アラームやスケジュールが通知された場合、テレビは中断し、各機能が動作します。各機能終了後はテレビの利用を再開できます。

テレビを視聴する



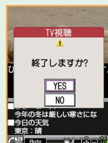
■→「TV」→■→「TV視聴」→■

テレビ視聴画面



ダイヤルボタンまたは◎でチャンネル選択

◎または◎を長く(1秒以上)押すと、受信できるチャンネルを自動的に検索します。



⌒(テレビ視聴を終了)→「YES」→■

テレビ視聴画面での操作

音量調節	◎
一時停止/再開※1	■
消音(ミュート)	クリア
チャンネル切り替え	◎
縦画面表示/横画面表示の切り替え	9(長押し)
画面表示の切り替え※2	∠(長押し) 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像+データ放送画面」→「映像+字幕+データ放送」の順に切り替わります。

※1 テレビの視聴を再開するとタイムシフト再生になります。
※2 縦画面表示のときのみ利用できます。

こんなこともできます

番組情報表示 視聴している番組の情報を表示します。

【テレビ視聴画面】→◎→「番組情報表示」→■

明るさ設定 画面の明るさを設定します。

【テレビ視聴画面】→◎→「表示設定」→■→「明るさ設定」→■

音声設定 主音声/副音声を切り替えます。

【テレビ視聴画面】→◎→「音声設定」→■→「主/副音声設定」→■

・はじめてTVを起動したときには、横画面への切り替え操作の説明が表示されます。
・テレビ視聴中に✉を押すと、静止画として保存することができます。

番組を録画する

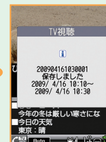
番組の録画にはメモリカード(P.70)が必要となります。
録画中は、チャンネルを変更することはできません。



(テレビ視聴中)→✉(長押し)

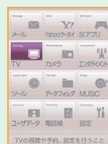


(録画中)→✉

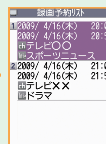


(保存完了)

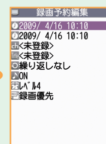
録画予約する



■→「TV」→■→「録画予約リスト」→■



◎→「新規登録」→■



録画開始・終了日時/チャンネル/アラームを設定→✉

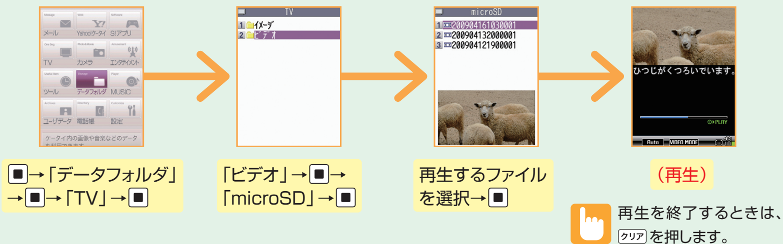
テレビ視聴中にタイムシフト再生する

テレビの視聴を一時中断しても、後追いで再生することができます。

テレビ視聴画面で■を押すと視聴を一時停止し、一時停止の間の番組が本体に蓄積されます。再度■を押すと、視聴を再開し蓄積されたデータを再生します。

※タイムシフト再生データは最大約2分間まで蓄積され、2分を超えると古いデータから順に上書きされます。2分以上一時停止してからタイムシフト再生を開始した場合は、一時停止した場面からではなく、蓄積されたタイムシフト再生データの先頭から再生されます。

録画した番組を再生する



■→「データフォルダ」→■→「TV」→■

「ビデオ」→■→「microSD」→■

再生するファイルを選択→■

（再生）

再生を終了するときは、クリアを押します。

再生画面での操作

一時停止／再開	■ ※1
音量調節	◎ ※2
消音（ミュート）	Y!
音響効果切替	✉
縦画面表示／横画面表示の切り替え	9（長押し）
早送り再生	◎
コマ送り	一時停止中に◎
30秒スキップ送り ※3	◎（長押し）※4
30秒スキップ戻し ※3	◎（長押し）※5

※1 ケータイを閉じているときは、▣（中央）で一時停止／再開します。

※2 ケータイを閉じているときは、▢（上）／▢（下）で音量調節します。

※3 録画した番組が30秒未満の場合は操作できません。

※4 ケータイを閉じているときは、▢（下）（長押し）で30秒スキップ送りします。

※5 ケータイを閉じているときは、▢（上）（長押し）で30秒スキップ戻しします。

こんなこともできます

番組情報表示 録画した番組の情報を表示します。

【録画番組一覧画面】→目的の録画番組を選択→📖→「情報表示」→■

再生位置選択 番組の再生位置を選択します。

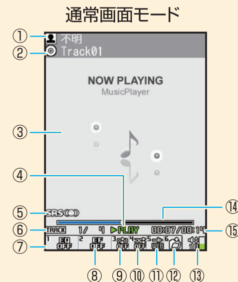
【録画番組再生画面】→■→📖→「再生位置選択」→■→◎で再生位置を選択→■

タイトル編集 録画した番組のタイトルを編集します。

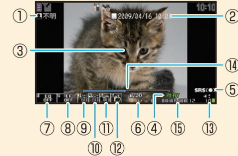
【録画番組一覧画面】→目的の録画番組を選択→📖→「タイトル編集」→■→タイトルを編集→■

ミュージックプレーヤー画面の見かた

通常画面モード



全画面モード
（ムービー再生時のみ）



①	アーティスト名〈作成者〉
②	タイトル
③	プレーヤー画面／ジャケット画像〈ムービー〉
④	再生状態 PLAY ：再生中 PAUSE ：一時停止中 FF ：早送り中 REW ：巻戻し中 SLOW ：スロー再生中 PLAY ：早送り再生中
⑤	音響効果が有効なときに表示されます。
⑥	再生中のトラック番号／フォルダ内の全トラック数（再生中のファイル番号／フォルダ内の全ファイル数）
⑦	音質（イコライザ） EQ OFF ：イコライザOFF Pop Live Vocal Break C.Light Woofe Ballad Rap Concert Rock Kiss Loud ：各ジャンル向け EQ user1 EQ user2 EQ user3 ：ユーザ設定
⑧	音響効果（エフェクト） EF OFF ：エフェクトOFF TruMedia CS5.1ch Bassmania Attractive Voice Clearblue Sky Beat Wave IceAge Extreme Reality LiveHall ：各音楽向け EF user1 EF user2 EF user3 ：ユーザ設定
⑨	リピート状態 ：OFF ：オールリピート ：シングルリピート
⑩	シャッフル状態 ：ON ／ ：OFF
⑪	Web to対応 楽曲などに含まれているURLに接続します。
⑫	音楽／ファイル選択 再生する音楽／ファイルを変更できます。
⑬	音量
⑭	再生位置表示 現在の再生位置をマーカー（▮）で表示します。一時停止中に◎を押して再生位置を変更することもできます。
⑮	再生経過時間／全体の長さ

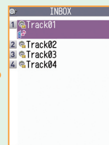
※〈 〉内はムービー再生時の表示内容です。

音楽を再生する

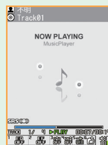


■→「MUSIC」→■→フォルダを選択→■

音楽一覧画面



音楽ファイルを選択→■



（音楽を再生）



ミュージックプレーヤーを終了するときは、⏎→「ミュージック終了」を選択します。

再生画面での操作

一時停止／再開	■
音量調節	▢／▢（長押し）
先頭から再生 前の音楽／ムービーを再生	◧
次の音楽／ムービーを再生	◨
巻戻し	◧（長押し）
早送り	◨（長押し）
再生位置を変更	一時停止中に◧◨
再生する音楽／ファイルの選択	Y!／6

音質（イコライザ）の設定	1 ※1
音響効果（エフェクト）の設定	2 ※1
リピートの設定	3 ※1
シャッフルの設定	4 ※1
インターネットに接続	5
通常画面モード／全画面モードの切り替え ※2	9
再生終了	クリア

※1　押すたびに設定が切り替わります。
※2　ムービー再生時のみ切り替えができます。



プレイリストとは、音楽を再生する順番を決めるリストです。ジャンルやアーティスト別に再生したり、お好みの音楽だけを集めて再生することができます。

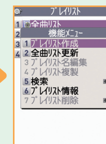
プレイリストを作成、再生する



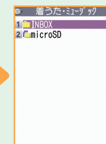
■→「MUSIC」→■→「プレイリスト」→■

プレイリストを作成する

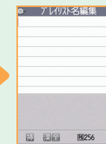
→▣



「プレイリスト作成」→■



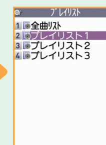
フォルダを選択→■→音楽を選択→■→繰り返して音楽を追加→✉



プレイリスト名を入力→■

プレイリストを再生する

プレイリスト一覧画面



再生するプレイリストを選択→✉

こんなこともできます

着信音設定　音楽を着信音に設定します。

【音楽一覧画面】→目的の音楽を選択→▣→「着信音設定」→■

検索　音楽ファイルを検索します。

【音楽一覧画面】／【プレイリスト一覧画面】→▣→「検索」→■→「タイトル」→■

プレイリスト名編集　プレイリストの名前を編集します。

【プレイリスト一覧画面】→目的のプレイリストを選択→▣→「プレイリスト名編集」→■

保存容量確認　データフォルダの保存容量を確認します。

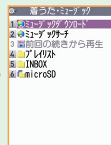
【音楽一覧画面】→▣→「保存容量確認」→■

料金や有効期限などの情報を必ず確認してください。

音楽をダウンロードする

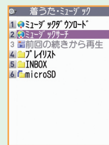


■→「MUSIC」→■



「ミュージックダウンロード」→■→「YES」→■

検索する場合



「ミュージックサーチ」→■→「YES」→■

画面の指示に従って音楽をダウンロードします。

クイックランチャーからミュージックプレーヤーを使う

クイックランチャーからミュージックプレーヤーを起動するとケータイを閉じたまま音楽を再生できます。



再生／一時停止	□(中央)
音量調整	□(上)／□(下)
次の音楽	□(上)（長押し）
先頭から再生、前の音楽	□(下)（長押し）
ミュージックプレーヤーの終了	🔒(長押し)

一度も曲が選択されていない場合は、スライドを開いて、あらかじめ視聴する曲を選択する必要があります。

こんなこともできます

プレイリスト情報 プレイリストの情報を確認します。

【プレイリスト一覧画面】→目的のプレイリストを選択→⊡→「プレイリスト情報」→■

メモリカード内の音楽をプレイリストに追加

メモリカード内の音楽をすべてプレイリストに追加します。

【プレイリスト一覧画面】→⊡→「全曲リスト更新」→■



S!アプリ

S!アプリをダウンロード、起動する

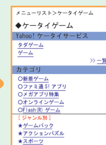


■→「S!アプリ」→■→「S!アプリ一覧」→■

ダウンロードする場合



「S!アプリダウンロード」→■→「YES」→■



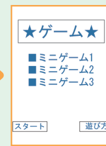
ダウンロードするS!アプリを選択→■（2回）

S!アプリ一覧画面

S!アプリを起動する場合



起動するソフトを選択→■



（選択したS!アプリが起動）

こんなこともできます

プロパティ表示

S!アプリの情報を確認します。

【S!アプリ一覧画面】→目的のS!アプリを選択→⊡→「プロパティ表示」→■

保存容量確認 S!アプリの保存容量を確認します。

【S!アプリ一覧画面】→⊡→「保存容量確認」→■

削除 S!アプリを削除します。

【S!アプリ一覧画面】→目的のS!アプリを選択→⊡→「削除」→■

・S!アプリの起動中に電話がかかってきた場合、S!アプリは一時中断されます。通話が終了すると、S!アプリの操作に戻ります。
・通信料など詳細については、ソフトバンクホームページでご案内しています。http://www.softbank.jp

その他の操作

メール P.38~42

メール作成

宛先を削除する

【S!メール作成画面】→ To →■→目的の宛先を選択→⊡→「宛先削除」→■

本文を消去する

【S!メール作成画面】／【SMS作成画面】→⊡→「本文消去」→■

添付したファイルを削除する

【S!メール作成画面】→削除する添付ファイルを選択→⊡→「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」→■→「YES」→■

受信／送信

メールを選択して受信する

✉→「サーバーメール操作」→■→「メールリスト」→■（→「YES」→■）→受信するメールを選択→⊡→「メール本文受信」→■

メールを手動で受信する

✉→「新着メール受信」→■→受信結果が表示されたら「メール」→■→受信したメールを選択→■

メール管理

BOXにロックをかける

✉→「メール設定」→■→「BOXロック」→■→端末暗証番号を入力→■→ロックするBOXを選択→■→✉

メール管理

シークレットフォルダに保管する

【メール一覧画面】→目的のメールを選択→⊡→「シークレットに保管」→■

※あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードにしておいてください。

保護する

【メール詳細画面】→⊡→「保護／保護解除」→■

ほかのフォルダに移動する

【メール一覧画面】→目的のメールを選択→⊡→「フォルダ移動」→■

ゴミ箱に捨てる

【メール一覧画面】→⊡→「ゴミ箱へ捨てる」→■→目的のメールを選択→■

※受信メールのみゴミ箱に捨てることができます。

保存件数を確認する

【フォルダー一覧画面】／【メール一覧画面】→⊡→「保存件数確認」→■

削除する

【フォルダー一覧画面】→⊡→「受信メール全削除」／「送信メール全削除」→■→端末暗証番号を入力→■

【メール一覧画面】→目的のメールを選択→⊡→「削除」→■

ブログ・メールメンバー

登録する

■→「ユーザデータ」→■→「ブログ・メールメンバー」→■→ブログ・メールメンバーを選択→■→目的の項目を選択→✉→メールアドレスを入力→■

メンバーからアドレスを削除する

■→「ユーザデータ」→■→「ブログ・メールメンバー」→■→ブログ・メールメンバーを選択→■→目的のメールアドレスを選択→⊡→「1件削除」／「全削除」→■

インターネット P.43~47

PCサイトブラウザ

ボタンの操作方法を確認する

【情報画面】→⊡→「ヘルプ」→■

閲覧履歴から接続する

Y!（長押し）→「PCサイトブラウザ」→■→「閲覧履歴」→■→目的の履歴を選択→■（→「YES」／「NO」→■）

URLを入力して接続する

Y!（長押し）→「PCサイトブラウザ」→■→「URL入力」→■→「〈新規入力〉」→■→URLを入力→■→「OK」→■

ブックマーク・画面メモ

削除する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】／【画面メモ一覧画面】（→フォルダを選択→■）→目的のブックマーク／画面メモを選択→⊡→「削除」→■

ブックマーク・画面メモ

フォルダを削除する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→目的のフォルダを選択→⊡→「フォルダ削除」→■→端末暗証番号を入力→■

登録件数を確認する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→⊡→「登録件数確認」→■

カメラ P.50~54

保存容量を確認する

【美撮り／フォト／連写／ムービー撮影画面】→⊡→「保存容量確認」→■

テレビ P.56~60

番組表を利用する

■→「TV」→■→「番組表」→■

録画した番組を削除する

【録画番組一覧画面】→目的の録画番組を選択→⊡→「1件削除」→■

録画予約を削除する

【録画予約リスト一覧画面】→目的の録画予約を選択→⊡→「削除」→■



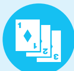
データフォルダ

ケータイのデータはデータフォルダで管理されます。また、フォルダ一覧画面から直接インターネットに接続して、データをダウンロードすることもできます。

各フォルダに保存されるファイル

マイピクチャ
撮影したフォトなどの画像ファイル／ダウンロードしたマイ絵文字などの画像ファイル


メロディ
メロディなどのサウンド、おしゃべり機能で録音した音声ファイル


S!アプリ
ダウンロードしたS!アプリ／生活アプリ


着うた・ミュージック
着うた®・着うたフル®、ダウンロードした音楽ファイル


ムービー
撮影したムービーなどのファイル／ダウンロードしたムービーファイル


ブック
ダウンロードした電子ブックファイル


TV
録画した番組※1／静止画ファイル※2

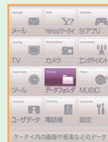

※1
メモリカードにのみ保存できます。
※2
本体にのみ保存できます。

データフォルダのメモリ不足や保存件数がオーバーした場合は、不要なデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます（ただし、データの種類によっては表示されない場合があります）。確認メッセージが表示された場合は以下のように操作してください。

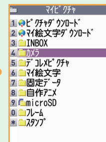
「YES」→■→フォルダを選択→■→削除するデータを選択→■→✉→「YES」→■

※ データの種類によっては、保存領域を共有しているため、フォルダを選択する前にどのデータを削除するかを選択します。
※ 不足している容量によっては、削除するデータの選択を繰り返す必要があります。

ファイルを確認する



■→「データフォルダ」→■→フォルダの種別を選択→■



目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→■



（ファイルを確認）

マイピクチャファイル表示中の操作

ファイルの切り替え	◐
通常モード／全画面モードの切り替え	Y!
拡大／縮小※	■→Y!／✉
等倍表示※	■→Y!→📖
サイズの大きい画像または拡大表示中※のスクロール	✥

※元の表示に戻す場合は、■を押します。

メロディファイル再生中の操作

ファイルの切り替え	◐
音量調節	◐
再生／停止	■
終了	クリア

こんなこともできます

メロディをお好みの順番で再生

お好みの順番でメロディを登録し再生します。

■→「データフォルダ」→■→「メロディ」→■→「プログラム」→📖→「プログラム編集」→■

※プログラムを再生する場合は、プログラムフォルダを選択して、■を押します。

ムービーをお好みの順番で再生

プレイリストにお好みの順番でムービーを登録し再生します。

■→「データフォルダ」→■→「ムービー」→■→「プレイリスト」→■→プレイリストを選択→📖→「プレイリスト編集」→■

※プレイリストを再生する場合は、プレイリストフォルダを選択して■を押します。

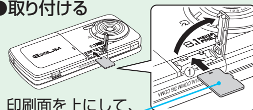


メモリカード

データの保存場所としてメモリカードを利用することもできます。

メモリカードを取り付ける／取り外す

●取り付ける



印刷面を上にして、まっすぐ差し込む

メモリカードスロットにメモリカードを差し込み、ロックされるまで①の方向に押し込む。

※メモリカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

●取り外す

メモリカードを①の方向に押し込み、手を離すとメモリカードが出てくるので引き抜く。



無理に取り付けや取り外しを行うと、メモリカードが壊れることがありますので、ご注意ください。

メモリカードと本体間でデータをコピーする



複数データをまとめてコピーすることもできます。

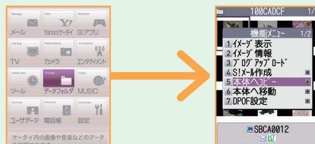
●本体のデータをメモリカードにコピーする



■→「データフォルダ」→■→フォルダの種別を選択→■→フォルダを選択→■→コピーするデータを選択→⊡

「microSDへコピー」→■→「1件コピー」→■（→フォルダを選択→■）

●メモリカードのデータを本体にコピーする



■→「データフォルダ」→■→フォルダの種別を選択→■→「microSD」→■→フォルダを選択→■→コピーするデータを選択→⊡

「本体へコピー」→■→「1件コピー」→■

データフォルダ P.68～69

ファイル編集

アニメーションを作成する

■→「データフォルダ」→■→「マイピクチャ」→■→「自作アニメ」→■→「〈未登録〉」→■→フレームを選択※→■→フォルダを選択→■→画像を選択→■→（※印以降を繰り返して各フレームに画像を指定）→✉

画像を編集する

■→「データフォルダ」→■→「マイピクチャ」→■→フォルダを選択→■→編集する画像を選択→■→⊡→「イメージ編集」→■→編集内容を選択→■→画像を編集→編集が終了したら■（2回）

※画像の編集では、フレームの合成、スタンプ、トリミングや明るさの調整などができます。

ムービーを編集する

■→「データフォルダ」→■→「ムービー」→■→フォルダを選択→■→編集するムービーを選択→⊡→「ムービー編集」→■→⊡→「ムービー切り出し」→■→「任意サイズ」／「295KB」→■→✉→切り出したい最後の場面で■→✉→■（2回）

フォルダ管理

フォルダを作成する

■→「データフォルダ」→■→フォルダの種別を選択→■→⊡→「フォルダ追加」→■→フォルダ名を入力→■

フォルダ名を編集する

■→「データフォルダ」→■→フォルダの種別を選択→■→編集するフォルダを選択→⊡→「フォルダ名編集」→■→フォルダ名を編集→■

フォルダを削除する

■→「データフォルダ」→■→フォルダの種別を選択→■→削除するフォルダを選択→⊡→「フォルダ削除」→■→端末暗証番号を入力→■

ファイル管理

ファイルを別のフォルダに移動する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→⊡→「フォルダ移動」→■

ファイルの情報を確認する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→⊡→「イメージ情報」／「ムービー情報」／「メロディ情報」／「ミュージック情報」→■

ファイルを並べ替える

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→⊡→「ソート」→■

画像を待受画面に設定する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→⊡→「イメージ貼付」→■→「待受画面」→■→表示方法を選択→■→表示を確認→■

ファイル管理

ムービーを待受画面に設定する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→▣→「待受画面設定」→■

メロディ／ムービーを着信音に設定する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→▣→「着信音設定」→■→着信音の項目を選択→■

マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→目的の画像ファイルを選択→▣→「タイトル編集」→■→タイトルを編集→■

保存容量を確認する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→▣→「保存容量確認」→■

ファイル名を編集する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→▣→「ファイル名編集」→■→ファイル名を編集→■

ファイルを削除する

■→「データフォルダ」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→▣→「削除」→■

メモリカード P.70

メモリカード管理

メモリカードの空き容量を確認する

■→「ツール」→■→「microSD管理」→■→▣→「microSD情報表示」→■

メモリカードの不具合を修復する

■→「ツール」→■→「microSD管理」→■→▣→「microSDチェックディスク」→■

メモリカード内のデータを削除する

■→「ツール」→■→「microSD管理」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のファイルを選択→▣→「削除」→■

プリント指定を解除する

■→「データフォルダ」→■→「マイピクチャ」→■→「microSD」→■→「DCIM」→■→目的のフォルダを選択→■→目的のフォトを選択→▣→「DPOF設定」→■→「1件DPOF設定」／「選択DPOF設定」→■→「プリント指定解除」／「プリント指定全解除」→■

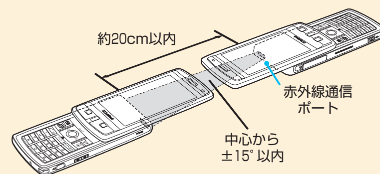


赤外線通信

赤外線通信について

赤外線通信対応機器との間でワイヤレスで、電話帳や受信メールなどのデータを転送できます。
転送できるデータは、以下のとおりです。

・フォト	・メロディ
・ムービー	・電子ブック
・電話帳、オーナー情報	・ミュージック
・To Doリスト	・スケジュール
・保存メール	・受信メール、送信メール
・定型文	・テキストメモ
・ブックマーク（Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ）	・ユーザ辞書



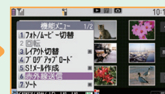
※赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

データの送信

●データを1件送信する

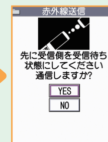


各種データの一覧画面で目的のデータを選択／各種データの詳細画面



▣→「赤外線送信」→■（中央）

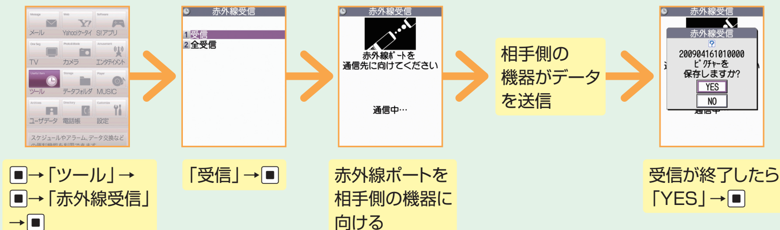
相手側の機器を受信状態にする



赤外線ポートを相手側の機器に向ける→「YES」→■

データの受信

●データを１件受信する



■→「ツール」→■→「赤外線受信」→■

「受信」→■

赤外線ポートを相手側の機器に向ける

相手側の機器がデータを送信

受信が終了したら「YES」→■



データをまとめて送受信することもできます。

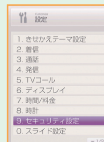




セキュリティ

各機能の説明

●操作開始画面



■→「設定」→■→「セキュリティ設定」→■

PIN1コード入力設定	電源を入れたときに、PINコードの入力による認証を行うことにより、第三者の無断使用を防ぐことができます。 1「PIN設定」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3「PIN1コード入力設定」→■→「ON」／「OFF」→■→PIN1コードを入力→■
ダイヤルロック	ほかの人が使用できないように、ダイヤル機能をロックすることができます。 1「機能別ロック」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3「ダイヤルロック」→■ ●解除する 1 待受画面で端末暗証番号を入力→■
カスタムロック	メールや電話帳などの個人情報を利用する機能にロックをかけて、ほかの人にそれらの情報を見られたり、操作されたりすることを防ぎます。 1「機能別ロック」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3「カスタムロック1」～「カスタムロック3」／「OFF」→■
キー操作ロック	ケータイを閉じたときや、何も操作しない状態で一定時間経ったとき、ボタン操作ができないように自動的にロックをかけます。 1「キー操作ロック」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3 目的の項目を選択→■ 4 ロックの内容を設定→■ 5「ON」／「OFF」（「あり」／「なし」）→■→✉
電波OFFモード	電話の発着信、メールの送受信、Yahoo!ケータイの利用ができないように設定します。 1「電波OFFモード」→■→「YES」／「NO」→■
シークレットモード	他人に見られたくない電話帳データなどは、シークレットデータに変更できます。変更したデータやシークレットフォルダに保管した各データは、通常モードでは表示されなくなります。 1「シークレットモード」／「シークレット専用モード」→■ 2 端末暗証番号を入力→■

各ロック操作中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。

電話リモートロック設定	あらかじめ登録した電話番号から本機に電話をかけてICカードをロックします。登録した電話番号から電話をかけ、3回着信させることでリモートロックをかけることができます。 1「電話リモートロック設定」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3「ON」→■ 4 <未登録>を選択→■ 5 電話番号を入力→■→✉ ●解除する 1「電話リモートロック設定」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3「OFF」→■
ICカードロック設定	おサイフケータイ®を利用できないように設定します。 1「ICカードロック設定」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3「ICカードロック」→■→「ON」／「OFF」→■
ICカード認証設定	FeliCaに対応した非接触ICカード（外部ICカード）に重ね合わせるだけで、ダイヤルロックやキー操作ロックを解除したり、端末暗証番号の入力が必要な画面で、暗証番号を入力せずにユーザ認証ができるようにします。 1「ICカード認証設定」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3「有効」→■→「OK」→■ 4 非接触ICカードを本機のマークに重ね合わせる ●解除する 1「ICカード認証設定」→■ 2 端末暗証番号を入力→■ 3「無効」→■

暗証番号について

ケータイのご利用では、端末暗証番号、交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号が必要になります。

●各暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。
●万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

端末暗証番号：各機能を利用するときに使用します。お買い上げ時は「9999」に設定されています。操作用暗証番号は変更することができます。
■→「設定」→■→「セキュリティ設定」→■→「端末暗証番号変更」→■→現在の端末暗証番号を入力→■新しい端末暗証番号を入力→■→「YES」→■

交換機用暗証番号：オプションサービスを一般電話から操作するときなどに使用します。ご契約時の4桁の番号です。

発着信規制用暗証番号：発着信規制サービスを利用するときに使用します。ご契約時の4桁の番号です。

※発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。
このような場合は、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要になりますのでご注意ください。
万一、変更が必要になった場合にはお問い合わせ先（P.118）までご連絡ください。



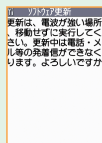
ソフトウェアの更新

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

●確認／更新には、通信料はかかりません。
●ソフトウェア更新には、約30分程度かかることがあります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
●ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
●ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
●ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切ったりしないでください。更新に失敗することがあります。
●ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
●必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（P.118）までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新画面



■→「設定」→■→「その他設定」→■→「ソフトウェア更新」→■→「ソフトウェア更新」→■→画面の指示に従ってソフトウェアを更新



ソフトウェア更新が完了すると

更新完了のメッセージが表示されたあと、自動的に再起動します。再起動後に更新結果が表示されます。



仕様

主な仕様

品名		930CA
サイズ		50×112×16.5 mm
質量		約138g
連続待受時間		約540時間
連続通話時間		音声電話:約215分 TVコール:100分以上
充電時間		最大120分
ディスプレイ	方式	TFT262,144色
	サイズ	約3.0inch
	画素数	409,920画素 (854×480ドット)
カメラ	撮像素子	CMOS
	有効画素数	約809万画素
	記録画素数	約799万画素
	ズーム(デジタル)	最大約3倍
	フォト記録枚数	約1000枚※1
	フォト連写撮影	5～10枚
	フォトファイル形式	JPEG
	ムービー録画時間	本体保存時: 最大約276秒※2 メモリカード保存時: 最大約120分※2
	ムービーファイル形式	MP4
テレビ	連続視聴時間	通常時:約155分 ECOモード時:約230分
	最大録画時間	メモリカード容量に依存 (1GBあたり300分)
着うた®・着うたフル®	保存容量	本体保存時: 180MB／最大100件 メモリカード保存時: メモリカード容量に依存※3

※1:画像サイズ選択＝QVGA(壁紙 小)、記録品質設定＝ファイン(ファイルサイズ＝10Kバイト)の場合です。
※2:以下の条件での1件あたりの録画時間です。

	本体	メモリカード
画像サイズ選択	SubQCIF(メールS)	
記録品質設定	標準	
ファイルサイズ設定	2MB以下	長時間
撮影種別設定	通常	

※3:画像、ムービー、画面メモと共有

使用材料

使用箇所		材質	表面処理
外装ケース	ディスプレイ面	PC樹脂＋ステンレス板金	アクリル系UV硬化塗装
	ディスプレイ部背面	SUS背面	電着塗装
	ダイヤルボタン面	PC樹脂＋ステンレス板金	アクリル系UV硬化塗装
中央フロントボタン		PC樹脂	蒸着処理＋アクリル系UV硬化塗装
シャッターボタン		PC樹脂	蒸着処理＋アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ枠金属外側パーツ		ABS樹脂	蒸着処理＋アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ枠金属内側パーツ		アルミ合金	アルマイト処理
ストラップピン		アルミ合金	アルマイト処理
電池パック収納部	ネジ	鉄	ニッケルメッキ処理
	カバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
	電池端子	銅合金	金メッキ処理
電池パック(端子)		エポキシ樹脂(ガラスエポキシ)	金メッキ処理
ワンセグ用TVアンテナ	先端部	ABS樹脂、黄銅	ニッケルメッキ処理
	本体	PA、SUS	－

保存件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1000※1	－
スケジュール		2500	－
To Doリスト		100	－
メール	受信メール	最大1000※2※3※4	最大1000※2
	送信メール	最大400※2※3※4	最大200
	保存メール	最大20※2	－
ブックマーク	Yahoo!ケータイ	100※5	－
	PCサイトブラウザ	100※5	－
画面メモ		最大100※2	最大50
S!アプリ		最大96※2	－
メロディ		最大400※2	－
ミュージック		最大100※2	－
デコレメールテンプレート		最大45※6	－
簡易留守録	音声電話	最大5(1件20秒)	－
	TVコール	最大2(1件20秒)	－
音声メモ		最大1(20秒)	－
発信履歴		最大30	－
着信履歴(不在着信を含む)		最大30	－
スピードダイヤル		最大10(メモリ番号000～009)	－

※1:50件までUSIMカードに保存できます。
※2:データ量によっては実際に保存・登録・保護できる件数が少なくなる場合があります。
※3:SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて10件までUSIMカードに保存できます。
※4:シークレットフォルダには別途最大100件保存できます。
※5:シークレットフォルダには別途最大10件保存・登録できます。
※6:お買い上げ時に登録されているデータを含みます。

メニュー一覧

●→「メール」→

中項目	小項目
受信BOX	−
送信BOX	−
保存BOX	−
新規メール作成	−
SMS作成	−
サーバーメール操作	メールリスト
	サーバーメール容量
新着メール受信	−
デコレメールテンプレート	−
メール設定	メールアドレス設定
	スクロール設定
	文字サイズ設定
	メール一覧表示設定
	サウンドファイル自動再生設定
	冒頭文／署名設定
	BOXロック
	受信時動作設定
	イメージ／キーワード通知設定
	S!メール設定
	SMS設定
	メール設定確認
	メール設定リセット

●→「Yahoo!ケータイ」→

中項目	小項目
Yahoo!ケータイ	−
Bookmark	−
画面メモ	−
閲覧履歴	−
URL入力	−
PCサイトブラウザ	⇒ P.83を参照
Yahoo!ケータイ設定	文字サイズ設定
	スクロール設定
	画像･音設定
	Flash効果音設定
	メモリ操作
	セキュリティ設定
	Yahoo!ケータイ設定確認
	Yahoo!ケータイ初期化
	Yahoo!ケータイ設定リセット

●→「S!アプリ」→

中項目	小項目
S!アプリ一覧	−
設定	再生動作設定
	バックライト設定
	S!アプリ設定リセット
インフォメーション	−

●→「TV」→

中項目	小項目
TV視聴	−
番組表	−
視聴予約リスト	✉→新規／編集
録画予約リスト	✉→新規／編集
予約録画結果	−
テレビリンク	−
チャンネルリスト選択	✉→詳細
チャンネル設定	地域選択
	現在地から設定
ユーザ設定	字幕表示設定
	電池少量時録画設定
	TV効果
	ECOモード
	照明設定
	データ放送設定
	アイコン常時表示設定
	タイムシフト再生設定
	TV設定確認
	チャンネル設定初期化
	放送用保存領域消去
	TV設定リセット

●→「カメラ」→

中項目	小項目
美撮り	−
フォト	−
連写	−
ムービー	−
バーコードリーダー	−
スナップビューア	−
ムービービューア	−

●→「エンタテイメント」→

中項目	小項目
S!速報ニュース	S!速報ニュース一覧
	設定 ⇒ P.83を参照
S!情報チャンネル／お天気アイコン	最新情報
	バックナンバー
	サービス登録･解除
	再配信要求
	設定
	お天気アイコン ⇒ P.83を参照
ブックサーフィン	−

●→「ツール」→

中項目	小項目
アラーム	✉→編集
スケジュール	✉→新規、Y!→表示切替
電卓	−
辞典	直接入力
	テキストリーダー
	検索履歴
テキストメモ	✉→編集
To Doリスト	✉→新規／編集
おサイフケータイ	生活アプリ
	ICカードロック設定
	電話リモートロック設定
	ICカードイルミネーション設定
	外部起動設定
S!電話帳バックアップ	同期開始
	自動同期設定
	同期ログ
バーコードリーダー	−
テキストリーダー	新規読み取り
	読み取りデータ一覧
オーナー情報	✉→編集、Y!→赤外線
赤外線受信	受信
	全受信
音声メモの再生／消去	−
動画メモの再生／消去	−
音声メモ	−
おしゃべり機能	−
電話帳画像転送	−
microSD管理	−
USIMカード操作	−

●→「データフォルダ」→

中項目	小項目
マイピクチャ	−
メロディ	−
S!アプリ	−
着うた･ミュージック	−
ムービー	−
ブック	−
TV	−

■ ■→「ユーザデータ」→

中項目	小項目
着信履歴	全着信
	不在着信
発信履歴	–
ブログ・メールメンバー	–
クイックリスト	✉→登録／編集
定型文	–
ユーザ辞書	–

■ ■→「設定」→

中項目	小項目
きせかえテーマ設定	–
着信	着信音量
	着信音選択
	バイブレータ
	着信イルミネーション
	マナーモード設定
	電話帳画像着信設定
	着信アンサー設定
	メール鳴動
	呼出時間表示設定
	簡易留守録
	発着信番号表示設定
通話	ノイズキャンセラ
	通話品質アラーム
	再接続機能
	保留音設定
発信	ポーズダイヤル
	サブアドレス設定
	プレフィックス設定
	イヤホンスイッチ発信設定
	国際ダイヤルアシスト設定
TVコール	画質設定
	画像選択
	音声自動再発信
	TVコール画面設定
	ハンズフリー切替

中項目	小項目
ディスプレイ	画面表示設定
	照明設定
	画面デザイン
	フォント設定
	待受ショートカット
	新着お知らせ3D表示
	Language
	オリジナルメニュー
	メニュー画面設定
	ピクチャ表示設定
	表示アイコン説明
	表示アイコン設定
	スクリーンフィルター
	表示画質モード設定
	受信メール通知設定
時間／料金	通話時間／料金
	通話料金上限設定
	積算リセット
	積算料金自動リセット
時計	メイン時計設定
	サブ時計設定
	待受時計表示
	アラーム通知設定
	時刻アラーム音設定
	自動電源ON
	自動電源OFF
セキュリティ設定	機能別ロック
	ICカードロック設定
	電話リモートロック設定
	キー操作ロック
	電波OFFモード
	シークレットモード
	シークレット専用モード
	登録外着信拒否
	非通知着信設定
	端末暗証番号変更
	ICカード認証設定
	PIN設定

中項目	小項目
スライド設定	オープン動作設定
	スライド音
ボタン設定	ボタン確認音
	ショートカットキー設定
外部接続	USBモード設定
	イヤホン切替設定
	イヤホンマイク設定
	オート着信設定
アプリケーション通信設定	SMSセンター設定
	証明書
	ネットワーク自動調整
位置情報送信設定	–
国際ローミング設定	ネットワークサーチ設定
	優先ネットワーク設定
	オペレータ名表示設定
通話サービス	発信者番号通知
	留守番・転送電話
	割込通話
	発着信規制
その他設定	充電確認音
	電池残量
	在圏状態表示
	文字入力設定
	音量制限
	設定リセット
	端末初期化
	ソフトウェア更新

■ ■→「Yahoo!ケータイ」→■→「PCサイトブラウザ」→

中項目	小項目
ホーム	–
Bookmark	–
閲覧履歴	–
URL入力	–
Yahoo!ケータイ	–

中項目	小項目
PCサイトブラウザ設定	警告画面表示設定
	スクロール設定
	表示モード設定
	画像・音設定
	メモリ操作
	セキュリティ設定
	PCサイトブラウザ設定確認
	PCサイトブラウザ初期化
	PCサイトブラウザ設定リセット

■ ■→「エンタテイメント」→■→「S!速報ニュース」→■→「設定」→

中項目	小項目
自動更新設定	速報
	待受
	特別
待受設定	待受表示設定
	表示速度設定
	未読・既読設定
画像表示設定	表示する
	表示しない
S!速報ニュース一覧消去	–

■ ■→「エンタテイメント」→■→「S!情報チャンネル／お天気アイコン」→■→「設定」→

中項目	小項目
S!情報チャンネル通知設定	–
文字サイズ設定	–



故障かな？と思ったら

現象	確認すること	対処方法
電源が入らない	[⌒]を長押ししていますか。	「ボタン操作」（P.12）をご参照ください。
	電池パックが正しく取り付けられていますか。	「電池パックを取り付ける／取り外す」（P.20）をご参照ください。
	電池切れになっていませんか。	「充電する」（P.21）をご参照ください。
	電池パックの端子が汚れていませんか。	端子部分を乾いた綿棒などで清掃してください。
電源が入るまで時間がかかる	電話帳などのデータがいっぱいのときは、時間がかかります。	−
充電ができない／充電ランプが点灯しない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	「電池パックを取り付ける／取り外す」（P.20）をご参照ください。
	ACアダプタの電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	「充電する」（P.21）をご参照ください。
	ACアダプタのコネクターがしっかりと接続されていますか。	「充電する」（P.21）をご参照ください。
電池の使用時間が短い	電池パックが寿命ではありませんか。また、使用環境などによっては電池パックの寿命が短くなることがあります。	−
	圏外 が表示される場所での使用が多くありませんか。	電波の強い場所へ移動してください。
	本機の使い方によって電池の使用時間は変化します。	−
電話がかけられない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	電波の強い場所へ移動してください。
	市外局番からかけていますか。	−
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか。	「ケータイを閉じたとき」（P.10）をご参照ください。
	電話番号を入力後[✆]を押していますか。	「電話／TVコールをかける」（P.27）をご参照ください。
	USIM カードが挿入されていますか。	「USIMカードを取り付ける／取り外す」（P.23）をご参照ください。
	「電波OFFモード」が設定されていませんか。	「電波OFFモード」（P.75）をご参照ください。
電話がかけられない	通話料金上限設定がされていませんか。	通話料金上限設定の上限料金を超えた状態では発信することができません。発信制限を解除するには通話料金上限設定の上限料金を0に設定します。 ・■→「設定」→■→「時間／料金」→■→「通話料金上限設定」→■→「上限料金の設定」→■→「0」→■→✉
ダイヤルボタンを押しても発信できない	キー操作ロック中ではありませんか。	「キー操作ロック」（P.75）をご参照ください。
	「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がカスタムロック中ではありませんか。	機能別ロックのカスタムロックの設定を確認してください。 「カスタムロック」（P. 75）をご参照ください。
	指定発信制限設定中ではありませんか。	指定発信制限が設定されていると、指定した電話番号以外への電話をかけられないようにします。指定発信制限を解除してください。 ・電話帳詳細画面→[↰]→「個別着信動作選択」→■→端末暗証番号を入力→■→「指定発信制限」→■
「おかけになった電話番号は現在使われておりません」のアナウンスが流れる	市外局番を忘れていませんか。	−
ダイヤルしたが話中音（ツーツー音）が聞こえてつながらない	「現在混み合っております　後ほどご利用ください」の表示が出ていませんか。	−
	USIM カードが挿入されていますか。	「USIMカードを取り付ける／取り外す」（P.23）をご参照ください。
	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	電波の強い場所へ移動してください。
着信できない／着信音が鳴らない	マナーモード設定中ではありませんか。	待受画面で[＃]を長押し（1秒以上）してマナーモードのON／OFFを切り替えることができます。
	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	電波の強い場所へ移動してください。
	着信制限中ではありませんか。	着信制限の設定を確認してください。 ・■→「設定」→■→「セキュリティ設定」→■→「登録外着信拒否」／「非通知着信設定」→■

現象	確認すること	対処方法
着信できない／着信音が鳴らない	「電波OFFモード」に設定していませんか。	「電波OFFモード」（P.75）をご参照ください。
	「着信音量」を「消去」に設定していませんか。	着信音量の設定を確認してください。 ・■→「設定」→■→「着信」→■→「着信音量」→■
圏外が表示される	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか。	－
	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	電波の強い場所へ移動してください。
通話中、相手の声が聞こえにくい	受話口と耳の位置がずれていませんか。	－
	ハンズフリー中にスピーカーが何かでふさがれていませんか。	－
	「受話音量」の設定を変更していませんか。	「受話音量調節」（P.28）をご参照ください。
通話中、相手の声が大きすぎる	「受話音量」の設定を変更していませんか。	「受話音量調節」（P.28）をご参照ください。
通話中に「プチッ」と音が入る	電波の弱い場所にいませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。	電波の強い場所へ移動してください。
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本機に大量のデータが保存されているときや、メモリカードで大きなデータをやりとりしたときなどに起こる場合があります。	－
ボタン確認音が出ない	「ボタン確認音」を「OFF」に設定していませんか。	ボタン確認音の設定を確認してください。 ・■→「設定」→■→「ボタン設定」→■→「ボタン確認音」→■
	マナーモード設定中ではありませんか。	待受画面で[#]を長押し（1秒以上）してマナーモードのON／OFFを切り替えることができます。
本機を閉じているときに、サイドボタンを操作できない	キー操作ロック中ではありませんか。	「キー操作ロック」（P.75）をご参照ください。
ボタンを押しても何も反応しない	ダイヤルロックまたはキー操作ロックが設定されていませんか。	「ダイヤルロック」（P.75）をご参照ください。 「キー操作ロック」（P.75）をご参照ください。
ディスプレイに何も表示されない	省電力モードに設定していませんか。	照明設定の省電力モードの設定を確認してください。 ・■→「設定」→■→「ディスプレイ」→■→「照明設定」→■→「通常時」→■→「ON／OFF」→■（→点灯時間の選択→■）
ディスプレイに何も表示されない	本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。適切な温度（5℃～35℃）の場所に移動して、しばらくすると再びボタン操作ができるようになります。	－
ディスプレイが見にくい	バックライトの明るさの設定を「レベル1」などに設定していませんか。	照明設定の明るさの設定を確認してください。 ・■→「設定」→■→「ディスプレイ」→■→「照明設定」→■→「明るさ」→■
	「スクリーンフィルター」を「ON」に設定していませんか。	[8]を長押し（1秒以上）してスクリーンフィルターのON／OFFを切り替えることができます。
ディスプレイのバックライトが点灯しない	バックライトを通常時「OFF」に設定していませんか。	照明設定の通常時の設定を確認してください。 ・■→「設定」→■→「ディスプレイ」→■→「照明設定」→■→「通常時」⇒■
	パワーセーブモードが設定されていませんか。	[5]を長押し（1秒以上）してパワーセーブモードを設定／解除することができます。
画像やムービーの代わりに文字が表示される	以下の文字が表示されている場合は、利用している機能で選択できない画像やムービーです。 「Not available」「No preview data」	－
画像表示しようとすると「☒」が表示される／プレビューで「☒」が表示される	画像データが壊れている場合は「☒」が表示されることがあります。	－
待受画面のFlash®画像の時計が更新されない	キー操作ロック中ではありませんか。	「キー操作ロック」（P.75）をご参照ください。
待受画面のFlash®画像が停止する	待受壁紙のFlash®再生中に[⌒]を押すとFlash®再生が停止します。 しばらくすると再生を再開します。	－

現象	確認すること	対処方法
カメラで撮影すると画像がちらつく	室内で撮影する場合、蛍光灯などの影響で画面がちらつくことがあります。「ちらつき軽減」の設定を変更することで、ちらつきを軽減できる場合があります。	ちらつき軽減の設定を確認してください。 ・美撮り／フォト／連写／ムービー撮影画面→[↰]→「カメラ調節」→[■]→「ちらつき軽減」→[■]
カメラで撮影したフォトやムービーが白っぽくなる	「ちらつき軽減」の設定を「自動」以外に変更して撮影していませんか。「ちらつき軽減」の設定を「自動」に戻してください。	
撮影したフォトやムービーがぼやけてしまう	撮影する場面に合ったモードを設定してください。	「ベストショット（フォト／連写）」（P.53）をご参照ください。 「撮影モード選択（ムービー）」（P.54）をご参照ください。
テレビを視聴できない	地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。ワンセグ用TVアンテナを伸ばしていますか。	放送波の強い場所へ移動してください。
	チャンネル設定をしていますか。	「チャンネルを設定する」（P.56）をご参照ください。
「USIMカードを挿入してください」と表示される	USIMカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	「USIMカードを取り付ける／取り外す」（P.23）をご参照ください。
「microSDが挿入されていません」と表示される	メモリカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	「メモリカードを取り付ける／取り外す」（P.70）をご参照ください。
「microSDの交換またはチェックディスクをおすすめします」と表示される	メモリカードのチェックディスクを行ってください。	microSDチェックディスクを行います。 ・[■]→「ツール」→[■]→「microSD管理」→[■]→[↰]→「microSDチェックディスク」→[■]
「現在混み合っております　後ほどご利用ください」と表示される	音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってからご利用ください。なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。	－

現象	確認すること	対処方法
「これ以上機能を起動できません」と表示される	ほかの機能を終了してから操作をしてください。	－
イヤホンマイクが使えない	「イヤホンマイク設定」の設定が「本体マイク」になっていませんか。	イヤホンマイクの設定を確認してください。 ・[■]→「設定」→[■]→「外部接続」→[■]→「イヤホンマイク設定」→[■]
「すでに他の機能が起動中です起動できません」と表示される	ほかの機能が起動しているときに、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。	－
「すでに他の機能が起動中です設定できません」と表示される		
「メモリ不足です」と表示される	メモリが不足し、処理の継続ができないときに表示されます。一度電源を入れ直してください。	－
「接続できません」と表示される	電波が弱いため、インターネットが中断されました。	－
	接続したページなどが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。	－
?マークのメモリカードアイコン[SD?]が表示される	メモリカードになんらかの不具合がある場合に表示されます。 メモリカードのチェックディスクを行ってください。	microSDチェックディスクを行います。 ・[■]→「ツール」→[■]→「microSD管理」→[■]→[↰]→「microSDチェックディスク」→[■]
おサイフケータイ®機能が使えない	電池が切れていませんか。	「充電する」（P.21）をご参照ください。
	ICカードロック、電話リモートロックが設定されていませんか。	「ICカードロック設定」（P.76）をご参照ください。 「電話リモートロック設定」（P.76）をご参照ください。



知的財産権について

●お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

●S!アプリ、TVコール、S!情報チャンネル、S!電話帳バックアップ、S!メール、S!速報ニュース、デコレメール、デコレメ、PCサイトブラウザ、生活アプリ、安心遠隔ロック、お天気アイコンは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

●SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

●「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

●おサイフケータイ®は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

●T9®は、Nuance Communications, Inc.、および米国その他の国におけるNuance所有法人の商標または登録商標です。



●microSD™ロゴおよびmicroSDHC™ロゴは、商標です。



●本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

・MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合

・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合

・MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人 MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

●本製品は、Adobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™ Playerを搭載しています。



Copyright© 1995-2009 Adobe Macromedia Software LLC.All rights reserved.

Adobe 、FlashおよびFlash Liteは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

●QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●Powered by JBlend™ Copyright 2002-2009 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。



●Javaおよびすべての Java関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。



●「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

●本製品は、株式会社ACCESSのNetFront MobileClient Suiteを搭載しています。
ACCESS、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。



Copyright© 2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
本製品の一部にIndependent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

●本製品は、株式会社ACCESS のIrFront を搭載しています。 IrFront®
©2008 ACCESS CO., LTD. All right reserved.

●Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™MASCOT CAPSULE® は株式会社エイチアイの登録商標です。

●Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDEMOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International,Inc. およびその関係会社の日本国内における登録商標です。

●IrSimple™、IrSS™ またはIrSimpleShot™ は、Infrared Data Association® の商標です。

●TruMediaとDialog Clarity技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。



TruMedia、Dialog Clarity、SRSと (●) 記号は、SRS Labs, Inc.の商標です。

●本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNULesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、http://ch-mobile.jp/product/gpl/の「GPL・LPGL等について」をご覧ください。

●本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。
●BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。
●静止画手ブレ補正はPhotoSolid®、動画手ブレ補正はMovieSolid®を使用しています。PhotoSolid®およびMovieSolid®は株式会社モルフォの登録商標です。
●フレーム補間機能には、株式会社モルフォのFrameSolid™ を採用しております。FrameSolid™ は、株式会社モルフォの商標です。
●は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
●FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
●Microsoft®およびWindows®、Windows Media®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
●本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
・Windows Vistaは、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
・Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system または、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
・Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
●「EXILIM」は、カシオ計算機株式会社の登録商標です。
●©ATR-Trek Co.,Ltd.
●S!アプリはJava™ に対応したアプリケーションです。
●S!アプリ対応のソフトバンク携帯電話は、株式会社アプリックスが開発し、Java™ アプリケーションの実行速度が速くなるように設計されたJBlend® を搭載しています。
●その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。





安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
●ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
●本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

●次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

絵表示の説明

●次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示します。

本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠危険

指示	**本機に使用する電池パック・ACアダプタは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。** 指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。また、指定品以外のUSIMカードを使用した場合、データの消失や故障の原因となる場合があります。
分解禁止	**分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。** 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。万一、改造などにより本機・車両などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。
水濡れ禁止	**濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
禁止	**高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。** 機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂・性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどや火災などの原因となることがあります。
禁止	**本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止	**火の中に投入したり、加熱したりしないでください。** 発火・破裂・火災の原因となります。
禁止	**カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。** レンズの集光作用により、発火・破裂・破壊・火災の原因となります。

⚠警告

禁止	**本機・電池パック・ACアダプタ・USIMカードを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機とACアダプタの発熱・発煙・発火・故障や回路部品が破裂するなどの原因となります。
指示	**プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。** ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください）。
禁止	**落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。
指示	**使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。** 1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。 2. 本機の電源を切ってください。 3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。 異常な状態のまま使用すると、発熱・破裂・火災や感電などの原因または電池パックの漏液の原因となります。
禁止	**外部接続端子やその他接続端子、外部メモリカードホルダーに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。** ショートによる火災や故障などの原因となります。
禁止	**コンセントにつながれた状態で外部接続端子をショートさせないでください。また、外部接続端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。** 火災・故障・感電・傷害の原因となります。

禁止	**落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、ご使用をおやめください。** 感電したり、破損部でけがをすることがあります。
濡れ手禁止	**お風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。** 感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります（身に着けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。また、雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください）。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグ、電池パックを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保障の対象外となり、修理できません。
禁止	**自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ視聴などには使用しないでください。** 安全性を損ない、事故の原因となります。

⚠注意

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。** 落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーター設定中は、特にご注意ください。
指示	**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。また、ワンセグ用アンテナを伸ばしたり、立てた状態でのご使用時にご注意ください。** 誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となります。
指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。** けがなどの原因となります。
禁止	**極端に低温になる所、湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。** 変形や故障の原因となります。
禁止	**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。** たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止	**腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。** 故障・内部データの消失の原因となります。
水濡れ禁止	**湿気の多い場所で使用しないでください。** 身に着けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。
指示	**本機をACアダプタに接続した状態で長時間連続使用しないでください。** 充電しながら長時間使用すると本機や電池パック、ACアダプタの温度が高くなることがあります。 温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となる恐れがあります。

電池パックの取り扱いについて

●電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

⚠危険

禁止	**釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止	**電池パックのプラス(⊕)とマイナス(⊖)をショートさせたり、端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。** 失明などの原因となります。

水濡れ禁止	**電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、ご使用をおやめください。** 電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。
指示	**破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。

⚠警告

指示	**電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。** 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
指示	**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障、火災の原因となります。
指示	**電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。** 異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。
禁止	**外部からの衝撃(落下・踏みつけなど)が加わった電池パックは使用しないでください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。
指示	**ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

⚠注意

禁止	**不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。 電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠警告

禁止	**自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。** 交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
指示	**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。** 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器・植え込み型心臓ペースメーカ・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
指示	**航空機内や病院など、使用を禁止された区域では本機の電源を切ってください。** 電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。また、電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。 航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で携帯電話の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
指示	**心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。** 心臓に影響を与える恐れがあります。

指示	**屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ワンセグ用アンテナを収納し、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。** 落雷や感電の原因となります。
禁止	**赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。** 目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。
禁止	**医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。** 本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。
指示	**ハンズフリーに設定して通話する際は、必ず本機を耳から離してください。また、イヤホンマイクを本機に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。** 音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。
禁止	**エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。** エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。
指示	**万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。** ディスプレイ部やカメラのレンズの表面には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。
禁止	**ライトの発光部を目に近付けて点灯させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。** 視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。
禁止	**本機内のUSIMカード挿入口やmicroSD™メモリカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。** 火災・感電・故障の原因となります。

禁止	**通話･メール･撮影･ゲーム･インターネットなどをするときや、テレビを見たり、音楽を聴くときは周囲の安全を確認してご使用ください。** 安全を確認せずに使用すると、転倒･交通事故の原因となります。
禁止	**自動車などの運転者に向けてライトを点灯させないでください。** 目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。
指示	**ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師とご相談ください。**

⚠注意

指示	**車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。** 本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
指示	**本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。** 本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ･かぶれ･湿疹などが生じることがあります（使用材料⇒P.78）。
禁止	**本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。** キャッシュカード･クレジットカード･テレホンカード･フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
禁止	**ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。** 本人や他の人などに当たり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。また、ヒモが傷付いているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。
指示	**本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。** 長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

禁止	**着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。** 難聴になる可能性があります。
指示	**本機のスライド開閉時には、可動部の周辺に指を挟まないようにご注意ください。** けがなどの原因となります。
指示	**本機をスライド開閉する際は、指やストラップ･金属などの異物を挟まないようご注意ください。** けがなどの事故や破損の原因となります。
指示	**デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。** 視力低下につながる可能性があります。
指示	**イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。** 長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。
禁止	**誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。** 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
指示	**人の多い場所では、使用にご注意ください。** ワンセグ用アンテナが他の人に当たり、けがなどの事故の原因となります。
禁止	**ワンセグ用アンテナが破損したまま使用しないでください。** 肌に触れるとやけどなど、けがなどの事故の原因となります。

禁止	**ワンセグ用アンテナを折り曲げたり、ワンセグ用アンテナを伸ばしたり、立てた状態で本機を振り回さないでください。** 傷害やワンセグ用アンテナの変形・破損の原因となります。
禁止	**本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。** 強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。
禁止	**通常は外部接続端子キャップ、microSD™メモリカードスロットのキャップなどをはめた状態でご使用ください。** キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り、故障の原因となります。
指示	**本機の吸着物にご注意ください。** 受話口やスピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口やスピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。
指示	**テレビ視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。** やけど・故障の原因となります。
指示	**スピーカーの音量について** 930CAは受話口とスピーカーの位置が近いため、着信音やアラーム音などが耳の近くで鳴ることがあります。耳の近くで大きな音が発生すると聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。通話終了後などは、設定した音量にかかわらず小さい音量で鳴り始め、設定した音量まで次第に大きくなります。

USIMカードの取り扱いについて



指示	**USIMカード(IC部分)を取り外す際は切断面にご注意ください。** 手や指を傷つける可能性があります。

指示	**USIMカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。** 指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
分解禁止	**USIMカードを分解、改造しないでください。** データの消失・故障の原因となります。
禁止	**USIMカードを火のそば、直射日光の当たる場所、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用、放置しないでください。** 溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
禁止	**USIMカードのIC部分を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。** データの消失・故障の原因となります。
禁止	**USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。** 故障の原因となります。
禁止	**USIMカードを折ったり、曲げたり、重い物をのせたりしないでください。** 故障の原因となります。
水濡れ禁止	**USIMカードを濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。
指示	**USIMカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

ACアダプタの取り扱いについて

⚠警告

禁止	**充電中は、ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。** 落下して本機が外れたり、故障などの原因となります。
禁止	**充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
禁止	**指定以外の電源・電圧で使用しないでください。** 指定以外の電源・電圧で使用すると、発火・発熱・感電・火災や故障などの原因となります。 ACアダプタ:AC100V～240V(家庭用交流コンセント専用) また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
電源プラグを抜く	**長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。** 感電・火災・故障の原因となります。
水濡れ禁止 電源プラグを抜く	**水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにコンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** 感電や発熱・発火・発煙・火災の原因となります。
指示	**プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いて、乾いた布などでふき取ってください。** 火災の原因となります。
指示	**ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグに導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、根元まで確実に差し込んでください。** 感電・発熱・発火・ショート・火災や傷害・故障などの原因となります。傷んだACアダプタや緩んだコンセントは使用しないでください。
濡れ手禁止	**濡れた手でACアダプタのコード・コンセントに触れないでください。また、プラグを抜き差ししないでください。** 感電・故障などの原因となります。
禁止	**雷が鳴り出したら、本機・ACアダプタには触れないでください。** 落雷・感電などの原因となります。
電源プラグを抜く	**お手入れの際は、コンセントから必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** 感電などの原因となります。
指示	**ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。
禁止	**ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。** けがや故障の原因となります。
指示	**ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。** 感電・発熱・火災の原因となります。
禁止	**ACアダプタのコードの上に重いものをのせたりしないでください。** 感電・火災の原因となります。

⚠注意

指示 電源プラグを抜く	**充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。** 火災・故障の原因となります。
禁止	**本機から電池パックをはずした状態でACアダプタを差したまま放置しないでください。** 発火・感電の原因となります。



医用電気機器近くでの取り扱いについて

●ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

⚠警告

指示	**植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。** 電波により植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**自宅療養など医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。** 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。** ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。 ・病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。 ・ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
指示	**満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。** 電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。



お願いとご注意

ご利用にあたって

●本機は電波を利用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビルの陰、ビル内、トンネル、地下、山間部など、電波の弱いところ、電波の届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中にこのような場所へ移動する場合、通話が途切れることがありますのであらかじめご了承ください。
●公共の場所でご使用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
●歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
●事故や故障などにより本機／microSD™およびmicroSDHC™メモリカードに登録したデータ（電話帳、メール、画像、サウンドなど）が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
●本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査をうけていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
●一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
●傍受にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
・傍受（ぼうじゅ）とは
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
●ストラップなどを挟んだまま、本機をスライド開閉させないでください。故障、破損の原因となります。
●電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
●次のような場所は、電話がつながらなかったり雑音が入ることがあります。
・製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
・金属性家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
・電気製品、AV、OA機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ、電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など。）
●落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、故障取扱窓口までご相談ください。
●お客様ご自身で本機に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常では有りません。
●電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。（極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。）
●次のような場所では、充電しないでください。
・周囲が適正な周囲温度（5℃～35℃）外になる場所
・湿気、ほこり、振動の多い場所
・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
●充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
●強い衝撃を与えないでください。また、外部接続端子を変形させないでください。故障の原因となります。
●充電中、電池残量アイコンが点滅しているのに、充電ランプが消えているときは、周囲の温度が高いもしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
●電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
●本機のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
●使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
●磁石やスピーカー、テレビなど強い磁力を有する機器に近づけないでください。故障の原因となります。
●ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
●撮影などしたフォト／ムービーデータや着信メロディなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
●強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
●キーやボタンの表面を爪や硬い物などで強く押しつけないでください。傷の発生や破損の原因となります。
●本機に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによる電話機の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
●外部接続端子キャップを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
●本体のスライド開閉時やご使用中は可動部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
●受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
●寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
●ACアダプタのコードをプラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。また、電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。
●歩行中などでの携帯電話の使用（音楽やテレビの視聴時など）は、周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ、交通事故の原因となる恐れがあります。歩行中などは周囲の交通に十分ご注意ください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
●長期間使用しない場合には、電池パックを本機から外し、高温多湿を避けて保管してください。

自動車内でのご利用にあたって

●自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。安全走行を損なう原因となります

お取り扱いについて

●水をかけないでください。本機、電池パック、ACアダプタ、USIMカードは防水仕様にはなっておりません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。
●エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
●お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがありますので使用しないでください。
●電源端子、電池パック端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。電源端子、電池パック端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、電源端子、電池パック端子を乾いた布、綿棒などで清掃してください。清掃の際は電源端子、電池パック端子を変形させないでください。
●本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクター破損、故障の原因となります。特に開いた状態でかばんの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
●使用中、充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
●カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
●ディスプレイやキーまたはボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。本機を閉じたときにキーやボタンが押したままの状態になり、操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。

●本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録、設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、そうした消失、変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●電池パックは、電池残量なしの状態で保管、放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
●ステレオイヤホン変換ケーブルやACアダプタを外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線、故障の原因となります。
●抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
●極端な高温、低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。
●電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
●充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
●FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。本機のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
●ICカード認証機能は日本国内で使用してください。本機のICカード認証機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
●USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けないでください。故障の原因となります。
●外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障、破損の原因となります。
●電池カバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
●本機のディスプレイ部分の背面に、ラベルやシールを貼らないでください。本機を開閉する際にラベルやシールが引っかかり、故障、破損の原因となります。
●ワンセグ用アンテナを伸ばしたり、立てた状態でテレビ（ワンセグ）を視聴している際に電話に出る場合は、特にワンセグ用アンテナの先端部分が周囲の方々へ危害などを及ぼさないよう、またお客様の目に入らないよう取り扱いには十分ご注意ください。なお、本体を開閉する場合は、ワンセグ用アンテナを収納してください。

カメラについて

●お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不法行為等を行った場合、法律、条例（迷惑禁止条例等）に従い処罰されることがあります。
●大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
●販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

著作権などについて

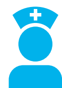
音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人格的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
また、本機にはカメラ機能が搭載されておりますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

機能制限について

本機を機種変更、解約、長期間使用しなかった場合は下記の機能が利用できなくなります。
・テレビ
・カメラ
上記機能はサービスエリア外や電波の届かない場所で一定の回数以上起動すると使用できなくなることがあります。
再びサービスエリア内や電波の届く場所で起動すると使用できるようになります。

注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク〒」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。



携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種〈930CA〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
※ 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
この携帯電話機〈930CA〉のSARは0.351W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省　電波利用ホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会　くらしの中の電波ホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html



「ソフトバンクのボディSAR ポリシー」について

*ボディ(身体) SARとは:携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率(SAR)のことです。
**比吸収率(SAR): 6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
***身体装着の場合:一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機〈930CA〉は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで身体に装着した場合のSARの最高値は930CA: 0.375W/kgです。SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。

http://www.who.int/emf (英文のみ)
*身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。



保証とアフターサービス

保証について

930CAをお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。
- ●お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- ●内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- ●保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな?と思ったら」(P.84)をお読みのうえ、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付(P.118)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- ●保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- ●保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。
- ●故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ(電話帳/画像/サウンドなど)や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ●本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。


アフターサービスについてご不明な点は、最寄のソフトバンクショップまたはお問い合わせ先(P.118)までご連絡ください。



お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター

総合案内　ソフトバンク携帯電話から157（無料）

紛失・故障受付　ソフトバンク携帯電話から113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび
盗難・紛失のご連絡

+81-3-5351-3491（有料）

一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

First Step Guide



See Online English Manual* for "Safety Precautions."
http://mb.softbank.jp/mb/r/support/930ca/
*May be unavailable at time of purchase.



Before Using Handset

Package Contents

・Handset (930CA)
・Battery (CHBAA1)
・Stereo Earphone Conversion Cable*
・Starter Guide
・Warranty (Handset)

*Complimentary sample not available for purchase.

Manner Mode

Minding Mobile Manners

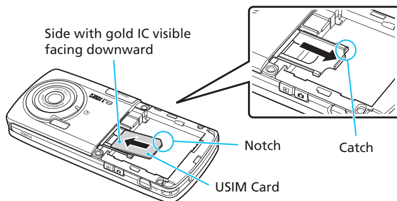
Please use your handset responsibly. Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Please take care not to disturb others when using handset. Adjust handset use according to your surroundings.

Activating/Canceling Manner Mode

Press and hold #

USIM Card Installation

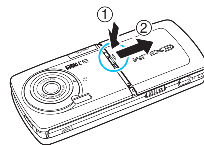
1 Pull Tray out by the Catch
2 Place USIM Card (IC facing down) on tray
3 Slide tray in completely



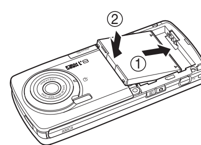
・USIM Card must be inserted to use handset.
・Before inserting/removing USIM Card, turn handset power off and remove battery.

Battery Installation

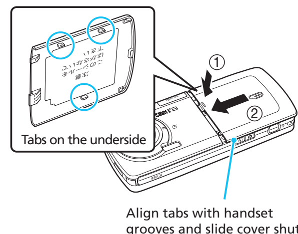
1 Press and slide to remove cover



2 Insert battery



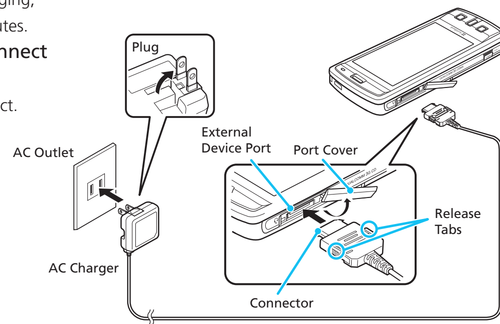
3 Replace cover



Charging

1 Open Port Cover and connect AC Charger
2 Plug AC Charger into an AC outlet
Charging Indicator lights red while charging; may take up to approximately 120 minutes.
3 Unplug AC Charger, then disconnect handset
Press and hold Release Tabs to disconnect.

・Use only specified AC Charger (sold separately).



USIM PINs

PIN1
A four- to eight-digit code used to prevent unauthorized handset use.

PIN2
Required to reset total call time/cost and set cost limit.

PIN1
PIN1/PIN2 Lock is activated if PIN1/PIN2 is incorrectly entered three times. Enter PUK (Personal Unblocking Key) to unlock. For details, contact SoftBank Customer Center, General Information.

・PIN1 and PIN2, 9999 by default, can be changed.

Security Codes

Handset Code
A four-digit number required to use some handset functions. The code is 9999 by default.

Center Access Code
A four-digit number assigned at initial subscription. Required to access Voice Mail via landlines or to subscribe to fee-based information.

Network Password
A four-digit number assigned at initial subscription. Required to restrict incoming/outgoing calls (Call Barring).

・If Network Password is incorrectly entered three times, Call Barring settings are locked. Network Password and Center Access Code must be changed. For details, contact SoftBank Customer Center, General Information.

Specifications

Continuous Talk Time	Voice Call: 215 min.* Video Call:100 min.*
Continuous Standby Time	540 hrs*

Charging Time	120 min.*
Dimensions (W×H×D)	50×112×16.5 mm* (handset closed, excl. protrusions)
Weight (incl. battery)	138 g*

*Approximate value



Display Indicators & Key Assignments

- Battery Level
- Signal Strength
- Packet Transmission Ready
- Unread Message(s)
- microSD Memory Card Inserted
- Manner Mode
- Alarm Set
- New Voice Mail

Key	Function
■	Open Main menu.
✉	Open Mail menu. Execute Upper Left Softkey function.
	Open Task Switch window (while multitasking).
クリア	Delete characters/numbers. Return to previous window.
	Initiate/answer calls.
0 ～ #	Enter characters/numbers.

Multi Selector
Select menu items, scroll pages, etc. In this guide, Multi Selector operations are indicated as shown below.

- : Press or
- : Press or
- : Press , , or

Key	Function
(Center) (Upper) (Lower)	Open Quick Launcher. Select Quick Launcher items, etc.
Y!	Access Yahoo! Keitai. Execute Upper Right Softkey functions.
	Access shortcut. Execute Lower Right Softkey functions.
	Turn handset power on/off. Return to Standby.

*Key illustrations are simplified and differ in appearance from actual handset keys.

Menu List

Mail
- Inbox
- Outbox
- Draft
- Compose Message
- Compose SMS
- Server Mail
- Retrieve New
- Template
- Mail Setting

Yahoo! Keitai
- Yahoo! Keitai
- Bookmark
- Saved Pages
- History
- Enter URL
- PC Site Browser
- Browser Settings

S! Appli
- S! Appli List
- Settings
- Information

TV
- Watch TV
- Program Guide
- Booking Program List
- Timer Recording List
- Result Timer Rec
- TV Link
- Channel List
- Channel Settings
- User Settings

Camera
- BI-DO-RI
- Photo
- Serial
- Movie
- Bar Code Reader
- Snap Viewer
- Movie Viewer

Entertainment
- S! Quick News
- S! Info Ch./Weather
- BookSurfing

Tools
- Alarm
- Schedule
- Calculator
- Dictionary
- Text Memo
- To Do List
- Osaifu-Keitai
- S! Addressbook Back-up
- Bar Code Reader
- Text Reader
- Account Details
- Receive Ir Data
- Play/Erase Msg.
- Play/Erase VC Msg.
- Voice Memo
- Voice Announce
- Forwarding Image
- microSD Manager
- USIM Operation

Data Folder
- My Picture
- Melody
- S! Appli
- Ring Songs · Music
- Videos
- Books
- TV

MUSIC
- Download Music
- Search Music
- Resume Play
- Playlist
- Inbox
- microSD

Own Data
- Received Calls
- Dialed Calls
- Blog/Mail Member
- Quick List
- Common Phrases
- Own Dictionary

Phone Book

Settings
- Kisekae Theme
- Incoming Call
- Talk
- Dialing
- Video Call
- Display
- Call Time/Charge
- Clock
- Security
- Slide-style Setting
- Keypad Setting
- External Connection
- Connection Settings
- Send Location Info
- Int'l Roaming Set
- Optional Services
- Other Settings



Handset Functions

Basic Operations

Handset Power On/Off

Power On
Press and hold [end key]

Power Off
Press and hold [end key]

- When initial settings prompt appears in Japanese, select *NO* and press ■. Change interface language to *English* (see "English Interface" below), restart handset and follow onscreen instructions for initial setup.

English Interface
■⇒***設定***⇒■⇒***ディスプレイ***⇒■⇒***Language***⇒■⇒***English***⇒■

Network Settings
Retrieve network information to use network-related services.
To manually update network settings:

■⇒***Settings***⇒■⇒***Connection Settings***⇒■⇒***Retrieve NW Info***⇒■⇒***Yes***⇒■

Date & Time
■⇒***Settings***⇒■⇒***Clock***⇒■⇒***Set Main Time***⇒■⇒***Auto Time Adjust***⇒■⇒***Manual (Date Time Set)***⇒■⇒A time zone⇒■⇒Enter year, date and time⇒■

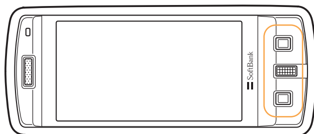
My Number
■⇒0

Quick Launcher

Activate Quick Launcher when handset is closed to access TV, Snap Viewer, Movie Viewer, Photo, Movie, or MUSIC.

Using Quick Launcher

(Top), (Center) or (Bottom)⇒ (Top) or (Bottom) to select icon⇒ (Center)



Calls

Voice Call

1 Enter number with area code⇒
2 to end call

・Alternatively, close handset to end call.

Redialing

1 ⇒An entry⇒
2 to end call

Video Call

1 Enter number with area code⇒
2 to end call



Calling Abroad from Japan

1 Enter number⇒⇒*Int'l call*⇒⇒ A country⇒⇒
2 to end call

No application required. For details on International Call, see: http://mb.softbank.jp/mb/en/global_service/

Global Roaming

Make calls while overseas.

1 Press and hold 0
2 Enter country code and phone number with area code (excluding the first "0")⇒ Do not omit leading 0 to call Italy (default code: 39).

・Global Roaming Service may require prior application. Details and applications are available online: http://mb.softbank.jp/mb/en/global_service/
・930CA is compatible with 3G (W-CDMA) networks only.

Answering a Call

1
2 to end call

Handset must be open to answer a call. When handset is closed, call ends. Attach stereo earphone microphone to take calls while handset is closed.

Answering Machine

Activating

⇒*Settings*⇒⇒*Incoming Call*⇒ ⇒*Answering Machine*⇒⇒*ON*⇒ ⇒Select an outgoing message⇒⇒ Enter ring time

Playing Messages

⇒ to select or ⇒⇒A message⇒



Text Entry

Setting Input Method

In a text entry window, [⊡]⇒***CHG Input Method***⇒[■]⇒***Mode 1 (5-Touch)*** or ***Mode 3 (T9 Input)*** for English entry⇒[■]

Toggling Character Types

In a text entry window, [✉]

漢	Kanji/hiragana
カナ	Katakana
E	Alphanumerics
123	Numbers

Examples

Entering "car" in T9 Input Mode

[2][2][7]⇒[▢]⇒[✣] to select *car*⇒[■]

Entering "car" in 5-touch Mode

[2](3 times)⇒[▢]⇒[2]⇒[7](3 times)

Messaging

S! Mail/SMS

S! Mail

Exchange messages with e-mail compatible handsets, devices or PCs. Attach images, melodies and other files.

SMS

Exchange short text messages with SoftBank handsets.

Customizing Address

Change alphanumerics before @ of the default e-mail address to help reduce spam.

[✉]⇒***Mail Setting***⇒[■]⇒***Custom Mail Address***⇒[■]⇒Follow onscreen instructions

Sending Messages

[✉]⇒***Compose Message**** or ***Compose SMS***⇒[■]⇒[To]⇒[■]⇒Enter address⇒[■] (⇒[Subject]⇒[■]⇒Enter subject⇒[■])*⇒[▤]⇒Enter text⇒[■] (⇒[Y!]⇒Attach files)*⇒[✉]

*Options for S! Mail

Receiving Messages

Received Result Window appears⇒***Mail***⇒[■]⇒Select a message⇒[■]



Phone Book

Phone Book Entry Items

Phone Number

Save up to four numbers on handset per entry.

E-mail Address

Save up to three addresses on handset per entry.

Saving to Phone Book

[■]⇒***Phone Book***⇒[■]⇒[⊡]⇒***Add to Phone Book***⇒[■]⇒***Phone***⇒[■]⇒[FN]⇒[■]⇒Enter last name⇒[■]⇒Enter reading⇒[■]⇒[N]⇒[■]⇒Enter first name⇒[■]⇒Enter reading⇒[■]⇒[☎]⇒[■]⇒Enter phone number⇒[■]⇒An icon⇒[■]⇒[✉]⇒[■]⇒Edit mail address⇒[■]⇒An icon⇒[■]⇒[✉]

Editing Entries

[▢]⇒Search and select an entry⇒[■]⇒[⊡]⇒***Edit Phone Book***⇒[■]⇒An item⇒[■]⇒Edit⇒[■]⇒[✉]⇒***YES***⇒[■]

Dialing from Phone Book

⇒Search and select an entry⇒⇒
to select a number⇒

Voice Mail

Activating

⇒*Settings* ⇒*Optional Services* ⇒
⇒*Voice Mail/Divert* ⇒⇒*Voice Mail ON*
⇒⇒*YES* ⇒⇒*No Answer* or *Always*
⇒ (⇒A ring time⇒)*

*Perform this step when *No Answer* is selected.

Playing Messages

⇒*Settings* ⇒*Optional Services* ⇒
⇒*Voice Mail/Divert* ⇒⇒
Play Messages ⇒⇒*YES* ⇒⇒
Follow voice guidance

・To switch to English voice guidance, press 2 1 2 while Japanese voice guidance is playing.

Camera

Capturing Still Images

or press and hold ⇒Frame subject
⇒

Recording Videos

(Top), (Center) or (Bottom)⇒
(Top) or (Bottom) to select ⇒
(Center)⇒Frame subject⇒
(Record)⇒(Stop)

Snap Viewer/Movie Viewer

Viewing Photos

⇒(Top) or (Bottom) to scroll images⇒(Center)

Playing Movies

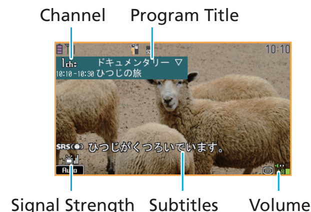
(Top), (Center) or (Bottom)⇒
(Top) or (Bottom) to select ⇒
(Center)⇒(Top) or (Bottom)
to select video⇒(Center)

Digital TV

Initial Setup

⇒*TV* ⇒⇒*Channel Settings* ⇒⇒
Select Area ⇒⇒Select prefecture⇒
⇒*YES* ⇒

Watching TV



⇒*TV* ⇒⇒*Watch TV* ⇒
⇒Use Keypad to select a channel

Record Programs

1 Activate TV⇒Press and hold
Recording starts.

2
Recording ends.

After handset upgrade, subscription cancellation or long periods of handset disuse, the following functions become unavailable:
・TV
・Camera
If Camera is activated over certain number of times while out-of-range, Camera becomes unavailable. Activate Camera again after moving to a location with signal reception.



Yahoo! Keitai

Accepting Yahoo! Keitai

[Y!]⇒***メニューリスト***⇒■⇒***English***⇒■⇒A menu Item⇒■

PC Site Browser

Press and hold [Y!]⇒***PC Site Browser***⇒■⇒***Home***⇒■⇒A menu Item⇒■

Music Player

Playing Music



■⇒***MUSIC***⇒■⇒A folder⇒■⇒A file⇒■

Adding Playlists

■⇒***MUSIC***⇒■⇒***Playlist***⇒■⇒[menu]⇒***Create Playlist***⇒■⇒A folder⇒■⇒A file⇒■⇒[✉]⇒Edit playlist name⇒■

Using Playlists

■⇒***MUSIC***⇒■⇒***Playlist***⇒■⇒A playlist⇒■

Importing/Adding Tracks

■⇒***Music***⇒■⇒***Playlist***⇒■⇒A playlist⇒■⇒[menu]⇒***Edit Playlist***⇒■⇒***Add Music***⇒■⇒A folder⇒■⇒A file⇒■⇒[✉]⇒***YES***⇒■

*Download and install USB Driver beforehand.
http://k-tai.casio.jp/

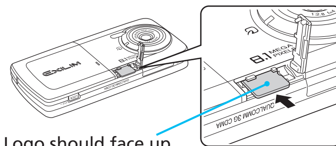
Managing Files

Opening Files

■⇒***Data Folder***⇒■⇒A folder⇒■⇒A file⇒■

Memory Card Installation

・Before inserting Memory Card, turn handset power off.



Formatting microSD Memory Card

■⇒***Tools***⇒■⇒***microSD Manager***⇒■⇒[menu]⇒***microSD format***⇒■⇒Enter Security Code⇒■⇒***YES***⇒■

Software Update

Precaution

・Power off and restart handset beforehand.
・Fully charge battery beforehand.
・Choose a location with good signal reception and do not change locations during updates.

Updating Software

■⇒***Settings***⇒■⇒***Other Settings***⇒■⇒***Software Update***⇒■⇒***Software Update***⇒■⇒***YES***⇒■

Follow onscreen instructions





General Notes

Handset, Battery & Charger



Use SoftBank specified devices (Battery, AC Charger, etc.) only.
Use of non-specified devices may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause Charger to overheat, ignite, or malfunction.

Battery



Do not dispose of batteries as municipal waste.
Bring used batteries to the nearest SoftBank Shop or recycling center after insulating the terminals with tape. Be sure to observe local regulations on battery disposal.



Avoid extremely cold and high temperatures. Use handset at an ambient temperature of *5 to 35°C, and a humidity of 45 to 85%. If handset is left in an extremely hot place, handset may power off automatically.

Electromagnetic Waves

For body-worn operation, this phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with accessories containing no metal, that position handset a minimum of 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

European RF Exposure Information

930CA is a radio transmitter and receiver. This product has been confirmed not to exceed the limits recommended by international guidelines for radio frequency.
These guidelines were developed by the independent scientific organization International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing

a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg. The maximum SAR value for this model, when placed on the ear, is 2W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in SoftBank's Body SAR Policy. In this case, the maximum SAR value is 0.375W/kg.
Since the SAR is measured at the highest transmitting power level, the actual SAR during a call is usually much lower. This is because mobile phones are designed to operate at their minimum power levels necessary to communicate with base stations.
The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information about mobile phone use does not indicate any adverse effects on the human body. They recommend limiting talking time or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body to reduce influence of exposure to radio waves.

Additional information can be found at the WHO website:
http://www.who.int/emf
* Measurements with handset placed on the body are carried out in accordance with the FCC standards.
The values are based on European requirements.

CE 0168

930CA is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.
The Declaration of Conformity can be found on the following website: http://k-tai.casio.jp/



Customer Service

If you have any questions about SoftBank handsets or services, call General Information. For repairs, call Customer Assistance.

SoftBank Customer Centers

From a SoftBank handset, dial toll free at 157 for General Information or 113 for Customer Assistance.

SoftBank Global Call Center

From outside Japan, dial +81-3-5351-3491*
(International charges will apply)

*Call immediately if handset/USIM is lost or stolen while outside Japan.

Call These Numbers Toll Free from Landlines

Subscription Area	Contact	
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo,Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane, Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi, Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

SoftBank 930CA　Starter Guide　使い方ガイド

2009 年　2 月　第 1 版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

*ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名　SoftBank 930CA
製造元　株式会社カシオ日立モバイルコミュニケーションズ

MDT-000118-JAA0

SoftBank 930CA　Starter Guide　使い方ガイド



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。



この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。

